

# 第 26 回社会保障審議会統計分科会

## 議事次第

日時：令和 3 年 3 月 11 日（木） 13：00～15：00

場所：オンライン会議

### 【議 事】

- 1 分科会長の選出及び分科会長代理の指名について
- 2 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の改正について
- 3 2022（令和 4）年国民生活基礎調査の調査計画案について
- 4 その他

### 【配付資料】

資料 1 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の改正について（報告）

資料 2－1 2022（令和 4）年国民生活基礎調査の概要（案）

資料 2－2 2022（令和 4）年国民生活基礎調査 調査票（案）

資料 2－3 2022（令和 4）年国民生活基礎調査 新旧対照表（案）

資料 2－4 2022（令和 4）年国民生活基礎調査 結果表一覧（案）

資料 3 人口動態調査における外国人集計等について（報告）

参考資料 1 社会保障審議会令

参考資料 2 社会保障審議会統計分科会委員名簿（令和 3 年 1 月 29 日現在）

社会保障審議会統計分科会	資料1
令和3(2021)年3月11日	

## 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の改正について(報告)

1. 「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂(ICD-10)」について(別紙1参照)

○WHO(世界保健機関)が勧告する国際的に統一した基準で定められた死因・疾病の分類

○日本では、統計法に基づく統計基準である「疾病、傷害及び死因の統計分類」(総務省告示)として定められている。

### 2. 今回の改正の経緯

○ICD-10 について、WHO において、今般の新型コロナウイルス感染症流行に伴い、第 XX II 章 特殊目的用コードの「原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類(U00-U49)」の変更等が行われた。

○これを受け、ICD-10 の一部改正を「疾病、傷害及び死因の統計分類」に適用することについて、厚生労働大臣から社会保障審議会へ諮問し、下記について審議を行い、了承された。

・「疾病、傷害及び死因の統計分類」告示改正にあたっての基本方針(別紙2)

・「疾病、傷害及び死因の統計分類」基本分類表・新旧対照表(案)(別紙3)

「第 8 回社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類部会資料」  
(令和 3 年 1 月 14 日開催)

○社会保障審議会から厚生労働大臣への答申を経て、厚生労働省から総務省へ、「世界保健機関が勧告した『疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂(ICD-10)』の一部改正を『疾病、傷害及び死因の統計分類』に適用することについて(通知)」(令和 3 年 1 月 26 日政統発 0126 第1号)を発出した。

### 3. 改正の主な内容

○U08-U49 の3桁分類及び4桁細分類項目の追加

○新型コロナウイルスに関する分類項目の名称変更 等

### 4. 今後の予定

○今後、社会保障審議会の答申を踏まえ、「疾病、傷害及び死因の統計分類」の改正について、総務省において統計委員会への諮問、答申が行われる予定。

## ICD（疾病及び関連保健問題の国際統計分類）とは

# International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems

## 疾病及び関連保健問題の国際統計分類

WHO（世界保健機関）の勧告により、国際的に統一した基準で定められた死因及び疾病の分類。現行のICD-10は約14,000項目より構成。

1900年（明治33年）に初めて国際会議で承認。日本も同年より導入。以降、WHOにおいて約10年ごとに改訂が行われ、ICD-10は1990年にWHO総会において承認され、日本では1995年より適用。

日本では、ICDに準拠して「疾病、傷害及び死因の統計分類」を統計法に基づく統計基準として定めており、

- 公的統計（人口動態統計、患者調査、社会医療診療行為別統計等）
- 医療機関における診療録の管理

等における死因・疾病分類として広く利用。

疾病、傷害及び死因の統計分類  
(平成 27 年 2 月 13 日総務省告示第 35 号)  
告示改正にあたっての基本方針

世界保健機関(WHO)が勧告する ICD-10 について、今般の新型コロナウイルス感染症流行に伴い、第 章 特殊目的用コードの「原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類(U00-U49)」(以下、「エマージェンシーコード」という。)の変更等が行われた。この対応に関する告示改正にあたっての基本方針は、以下のとおりとする。

1. 疾病、傷害及び死因の統計分類(平成 27 年 2 月 13 日総務省告示第 35 号)の内容について、U08-U49 の 3 桁分類及び 4 桁細分類項目の追加を行う。
2. 1. の追加にあたり、現行の告示の基準とした、2013 年 1 月に WHO より公表されていた勧告内容の後に公表された ICD-10 におけるエマージェンシーコードの名称変更については全て含める。
3. 2013 年 1 月に WHO より公表されていた勧告内容の後に公表された ICD-10 におけるエマージェンシーコード以外の部分における変更については、改正を行わない。
4. 分類名等の和訳にあたっては、現行の告示の作成時の方針を踏襲するが、一部 ICD-11 での方針を参照して作業する。
5. 疾病分類表、死因分類表については改正しない。

疾病、傷害及び死因の統計分類 基本分類表・新旧対照表(案)

現 行			改 正			改正理由																																																										
[1~3 略] 4 疾病、傷害及び死因の統計分類の構成及び分類符号の表記 本分類は、以下の分類表により構成されている。 (1)基本分類表(章分類22項目、基本分類14,609項目) [(2)・(3) 略] 基本分類表の章分類の名称並びに基本分類表、疾病分類表(大分類、中分類及び小分類)及び死因分類表の章分類別項目数は、次の表のとおりである。			[1~3 同左] 4 疾病、傷害及び死因の統計分類の構成及び分類符号の表記 本分類は、以下の分類表により構成されている。 (1)基本分類表(章分類22項目、基本分類15,071項目) [(2)・(3) 同左] 基本分類表の章分類の名称並びに基本分類表、疾病分類表(大分類、中分類及び小分類)及び死因分類表の章分類別項目数は、次の表のとおりである。																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本分類表</th> <th colspan="3">疾病分類表</th> <th rowspan="2">死因分類表</th> </tr> <tr> <th>章分類</th> <th>基本分類</th> <th>大分類</th> <th>中分類</th> <th>小分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[ -X 略]</td> <td>[ 略]</td> <td>[ 略]</td> <td>[ 略]</td> <td>[ 略]</td> <td>[ 略]</td> </tr> <tr> <td>X 特殊目的用コード(U00~U99)</td> <td>46</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,609</td> <td>85</td> <td>148</td> <td>374</td> <td>133</td> </tr> </tbody> </table>			基本分類表		疾病分類表			死因分類表	章分類	基本分類	大分類	中分類	小分類	[ -X 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]	X 特殊目的用コード(U00~U99)	46	3	3	3	3	計	14,609	85	148	374	133	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本分類表</th> <th colspan="3">疾病分類表</th> <th rowspan="2">死因分類表</th> </tr> <tr> <th>章分類</th> <th>基本分類</th> <th>大分類</th> <th>中分類</th> <th>小分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>[ -X 略]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> </tr> <tr> <td>X 特殊目的用コード(U00~U99)</td> <td>508</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,071</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> <td>[ 同左]</td> </tr> </tbody> </table>			基本分類表		疾病分類表			死因分類表	章分類	基本分類	大分類	中分類	小分類	[ -X 略]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	X 特殊目的用コード(U00~U99)	508	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	計	15,071	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	
基本分類表		疾病分類表			死因分類表																																																											
章分類	基本分類	大分類	中分類	小分類																																																												
[ -X 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]	[ 略]																																																											
X 特殊目的用コード(U00~U99)	46	3	3	3	3																																																											
計	14,609	85	148	374	133																																																											
基本分類表		疾病分類表			死因分類表																																																											
章分類	基本分類	大分類	中分類	小分類																																																												
[ -X 略]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]																																																											
X 特殊目的用コード(U00~U99)	508	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]																																																											
計	15,071	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]	[ 同左]																																																											
第 章 特殊目的用コード			第 章 特殊目的用コード																																																													
U06	Emergency use of U06	エマーゼンシーコードU06	U06	Zika virus disease	ジカ< Zika > ウイルス病	項目名の変更																																																										
U06.0	Emergency use of U06.0	エマーゼンシーコードU06.0	U06.0	Emergency use of U06.0	エマーゼンシーコードU06.0																																																											
U06.1	Emergency use of U06.1	エマーゼンシーコードU06.1	U06.1	Emergency use of U06.1	エマーゼンシーコードU06.1																																																											
U06.2	Emergency use of U06.2	エマーゼンシーコードU06.2	U06.2	Emergency use of U06.2	エマーゼンシーコードU06.2																																																											
U06.3	Emergency use of U06.3	エマーゼンシーコードU06.3	U06.3	Emergency use of U06.3	エマーゼンシーコードU06.3																																																											
U06.4	Emergency use of U06.4	エマーゼンシーコードU06.4	U06.4	Emergency use of U06.4	エマーゼンシーコードU06.4																																																											
U06.5	Emergency use of U06.5	エマーゼンシーコードU06.5	U06.5	Emergency use of U06.5	エマーゼンシーコードU06.5																																																											
U06.6	Emergency use of U06.6	エマーゼンシーコードU06.6	U06.6	Emergency use of U06.6	エマーゼンシーコードU06.6																																																											
U06.7	Emergency use of U06.7	エマーゼンシーコードU06.7	U06.7	Emergency use of U06.7	エマーゼンシーコードU06.7																																																											
U06.8	Emergency use of U06.8	エマーゼンシーコードU06.8	U06.8	Emergency use of U06.8	エマーゼンシーコードU06.8																																																											
U06.9	Emergency use of U06.9	エマーゼンシーコードU06.9	U06.9	Zika virus disease, unspecified	ジカ< Zika > ウイルス病, 詳細不明	項目名の変更																																																										
U07	Emergency use of U07	エマーゼンシーコードU07	U07	Emergency use of U07	エマーゼンシーコードU07																																																											
U07.0	Emergency use of U07.0	エマーゼンシーコードU07.0	U07.0	Vaping-related disorder	ベイピングに関連する障害	項目名の変更																																																										
U07.1	Emergency use of U07.1	エマーゼンシーコードU07.1	U07.1	COVID-19, virus identified	コロナウイルス感染症2019, ウイルスが同定されたもの	項目名の変更																																																										
U07.2	Emergency use of U07.2	エマーゼンシーコードU07.2	U07.2	COVID-19, virus not identified	コロナウイルス感染症2019, ウイルスが同定されていないもの	項目名の変更																																																										
U07.3	Emergency use of U07.3	エマーゼンシーコードU07.3	U07.3	Emergency use of U07.3	エマーゼンシーコードU07.3																																																											
U07.4	Emergency use of U07.4	エマーゼンシーコードU07.4	U07.4	Emergency use of U07.4	エマーゼンシーコードU07.4																																																											
U07.5	Emergency use of U07.5	エマーゼンシーコードU07.5	U07.5	Emergency use of U07.5	エマーゼンシーコードU07.5																																																											
U07.6	Emergency use of U07.6	エマーゼンシーコードU07.6	U07.6	Emergency use of U07.6	エマーゼンシーコードU07.6																																																											
U07.7	Emergency use of U07.7	エマーゼンシーコードU07.7	U07.7	Emergency use of U07.7	エマーゼンシーコードU07.7																																																											
U07.8	Emergency use of U07.8	エマーゼンシーコードU07.8	U07.8	Emergency use of U07.8	エマーゼンシーコードU07.8																																																											
U07.9	Emergency use of U07.9	エマーゼンシーコードU07.9	U07.9	Emergency use of U07.9	エマーゼンシーコードU07.9																																																											
			U08	Personal history of COVID-19	コロナウイルス感染症2019の既往歴	項目の追加																																																										
			U08.0	Emergency use of U08.0	エマーゼンシーコードU08.0	項目の追加																																																										
			U08.1	Emergency use of U08.1	エマーゼンシーコードU08.1	項目の追加																																																										
			U08.2	Emergency use of U08.2	エマーゼンシーコードU08.2	項目の追加																																																										
			U08.3	Emergency use of U08.3	エマーゼンシーコードU08.3	項目の追加																																																										
			U08.4	Emergency use of U08.4	エマーゼンシーコードU08.4	項目の追加																																																										
			U08.5	Emergency use of U08.5	エマーゼンシーコードU08.5	項目の追加																																																										
			U08.6	Emergency use of U08.6	エマーゼンシーコードU08.6	項目の追加																																																										
			U08.7	Emergency use of U08.7	エマーゼンシーコードU08.7	項目の追加																																																										

現 行		改 正		改正理由	
		U08.8	Emergency use of U08.8	エマーゼンシーコードU08.8	項目の追加
		U08.9	Personal history of COVID-19, unspecified	コロナウイルス感染症2019の既往歴, 詳細不明	項目の追加
		U09	Post COVID-19 condition	コロナウイルス感染症2019後の病態	項目の追加
		U09.0	Emergency use of U09.0	エマーゼンシーコードU09.0	項目の追加
		U09.1	Emergency use of U09.1	エマーゼンシーコードU09.1	項目の追加
		U09.2	Emergency use of U09.2	エマーゼンシーコードU09.2	項目の追加
		U09.3	Emergency use of U09.3	エマーゼンシーコードU09.3	項目の追加
		U09.4	Emergency use of U09.4	エマーゼンシーコードU09.4	項目の追加
		U09.5	Emergency use of U09.5	エマーゼンシーコードU09.5	項目の追加
		U09.6	Emergency use of U09.6	エマーゼンシーコードU09.6	項目の追加
		U09.7	Emergency use of U09.7	エマーゼンシーコードU09.7	項目の追加
		U09.8	Emergency use of U09.8	エマーゼンシーコードU09.8	項目の追加
		U09.9	Post COVID-19 condition, unspecified	コロナウイルス感染症2019後の病態, 詳細不明	項目の追加
		U10	Multisystem inflammatory syndrome associated with COVID-19	コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群	項目の追加
		U10.0	Emergency use of U10.0	エマーゼンシーコードU10.0	項目の追加
		U10.1	Emergency use of U10.1	エマーゼンシーコードU10.1	項目の追加
		U10.2	Emergency use of U10.2	エマーゼンシーコードU10.2	項目の追加
		U10.3	Emergency use of U10.3	エマーゼンシーコードU10.3	項目の追加
		U10.4	Emergency use of U10.4	エマーゼンシーコードU10.4	項目の追加
		U10.5	Emergency use of U10.5	エマーゼンシーコードU10.5	項目の追加
		U10.6	Emergency use of U10.6	エマーゼンシーコードU10.6	項目の追加
		U10.7	Emergency use of U10.7	エマーゼンシーコードU10.7	項目の追加
		U10.8	Emergency use of U10.8	エマーゼンシーコードU10.8	項目の追加
		U10.9	Multisystem inflammatory syndrome associated with COVID-19, unspecified	コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群, 詳細不明	項目の追加
		U11	Emergency use of U11	エマーゼンシーコードU11	項目の追加
		U11.0	Emergency use of U11.0	エマーゼンシーコードU11.0	項目の追加
		U11.1	Emergency use of U11.1	エマーゼンシーコードU11.1	項目の追加
		U11.2	Emergency use of U11.2	エマーゼンシーコードU11.2	項目の追加
		U11.3	Emergency use of U11.3	エマーゼンシーコードU11.3	項目の追加
		U11.4	Emergency use of U11.4	エマーゼンシーコードU11.4	項目の追加
		U11.5	Emergency use of U11.5	エマーゼンシーコードU11.5	項目の追加
		U11.6	Emergency use of U11.6	エマーゼンシーコードU11.6	項目の追加
		U11.7	Emergency use of U11.7	エマーゼンシーコードU11.7	項目の追加
		U11.8	Emergency use of U11.8	エマーゼンシーコードU11.8	項目の追加
		U11.9	Emergency use of U11.9	エマーゼンシーコードU11.9	項目の追加
		U12	Emergency use of U12	エマーゼンシーコードU12	項目の追加
		U12.0	Emergency use of U12.0	エマーゼンシーコードU12.0	項目の追加
			U12.1 - U49.8は中略		項目の追加
		U49.9	Emergency use of U49.9	エマーゼンシーコードU49.9	項目の追加

## 2022（令和4）年国民生活基礎調査の概要（案）

### 1 調査の目的

本調査は、保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的とする。

### 2 調査の対象及び客体

全国の世帯及び世帯員を対象とし、世帯票、健康票については、令和2年国勢調査区から層化無作為抽出した5,530地区内のすべての世帯及び世帯員を調査客体とする。

介護票については、前記の5,530地区から層化無作為抽出した2,500地区内の介護保険法の要介護者及び要支援者を調査客体とする。

所得票、貯蓄票については、前記の5,530地区に設定された単位区から層化無作為抽出した2,000単位区内のすべての世帯及び世帯員を調査客体とする。

### 3 調査の時期

世帯票、健康票、介護票 … 2022（令和4）年6月2日（木）

所得票、貯蓄票 … 2022（令和4）年7月14日（木）

（注：所得については、2021（令和3）年1月1日から12月31日までの1年間の所得を調査する。貯蓄・借入金については、2022（令和4）年6月末現在の貯蓄額・借入金残高を調査する。）

### 4 調査事項

世帯票 … 世帯員数、単独世帯の状況、5月中の家計支出額、仕送りの状況、世帯主との続柄、性、出生年月、配偶者の有無、医療保険の加入状況、公的年金・恩給の受給状況、日常生活の自立の状況、同別居の状況、教育、仕事の有無、就業時間、仕事の内容（職業分類）、勤めか自営かの別、就業希望の有無等

健康票 … 入院・入所の状況、自覚症状、治療の状況、通院・通所の状況、傷病名、日常生活への影響、普段の活動ができなかった日数、健康状態、日常生活における機能制限、悩みやストレスの状況、平均睡眠時間、こころの状態、飲酒の状況、喫煙の状況、健診等の受診状況等

介護票 … 調査票の回答者、介護が必要な者の性別と出生年月、要介護度の状況、介護が必要になった原因、平均介護時間、5月中に利用した介護サービスの状況、介護サービスの自己負担額、介護サービスを受けていない理由、介護保険料所得段階、介護費用の負担力等

所得票 … 所得の種類別金額、所得税等の額、社会保険料額、企業年金・個人年金等の掛金額、生活意識の状況等

貯蓄票 … 貯蓄現在高、貯蓄の増減の状況、借入金残高

### 5 調査の方法

(1) 準備調査については、調査員が令和2年国勢調査区要図に基づいて、受持ち調査地区を巡回し、調査地区要図及び調査世帯名簿を作成する。

(2) あらかじめ調査員が配布した調査票に世帯員が自ら記入し、後日、調査員が回収する。なお、貯蓄票については密封方式とし、健康票及び所得票についてはやむを得ない場合のみ密封方式とする。また、調査員により回収する方法に代えて、政府統計共同利用システムによる提出も可能とする。

ただし、調査員が再三訪問しても不在等で一度も面接できない世帯に限り、郵送にて調査票を回収する。

### 6 調査の系統

(1) 世帯票、健康票、介護票

厚生労働省 —— 都道府県 —— 保健所 —— 指導員 —— 調査員 —— 世帯  
 [ 保健所設置市 ]  
 特別区

(2) 所得票、貯蓄票

厚生労働省 —— 都道府県 —— 福祉事務所 —— 指導員 —— 調査員 —— 世帯  
 [ 市・特別区及び福祉 ]  
 事務所を設置する町村

※調査員が再三訪問しても不在等で面接できない世帯に限る。

## 7 集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）が行う。

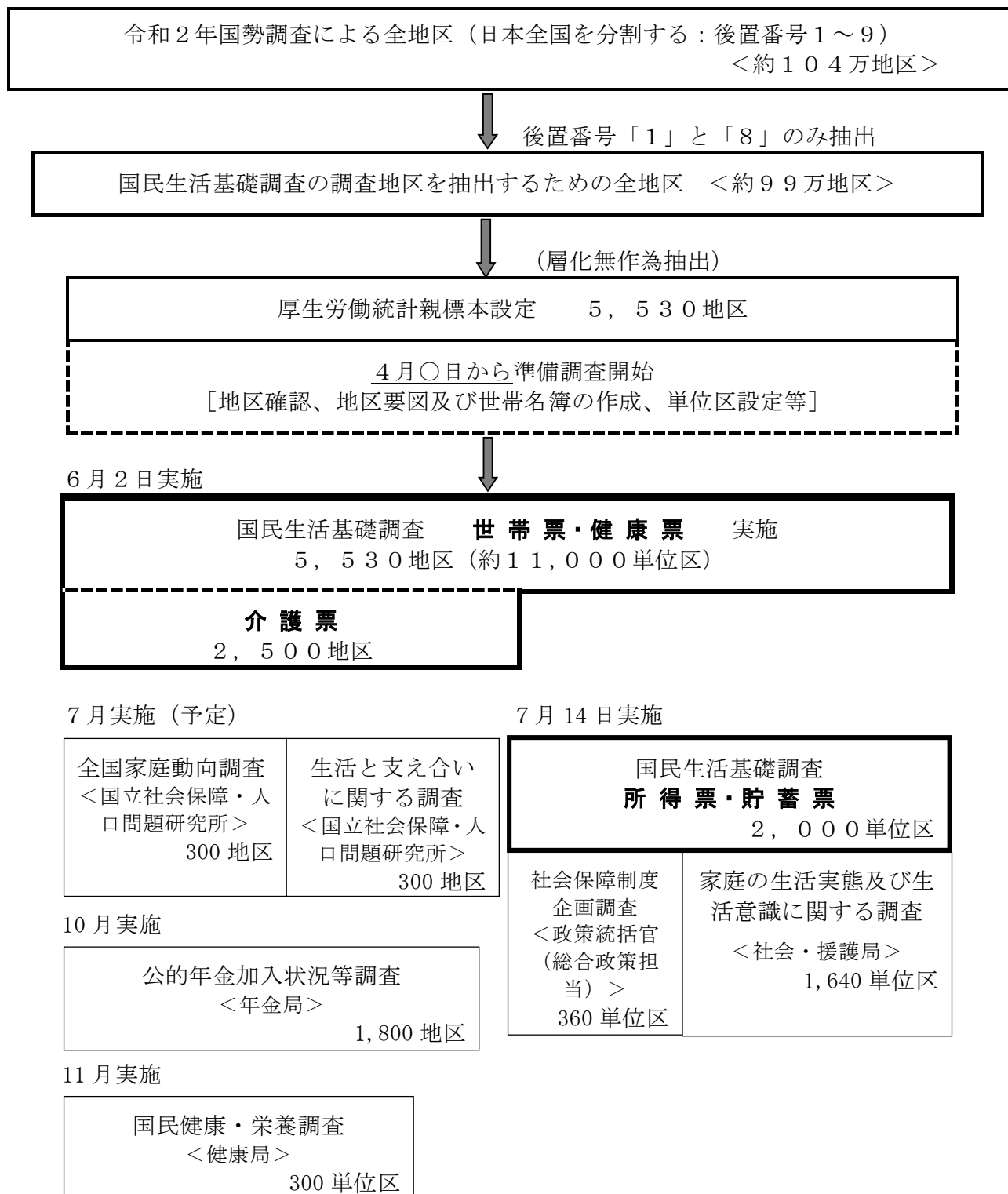
調査結果は「2022（令和4）年国民生活基礎調査の概況」及び「2022（令和4）年国民生活基礎調査（報告書）」として速やかに公表するとともに、厚生労働省ホームページ（<https://www.mhlw.go.jp/>）及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。



# 2022（令和4）年国民生活基礎調査の体系（案）

2022年の6月と7月に実施予定の国民生活基礎調査（世帯票、健康票、介護票、所得票、貯蓄票）は、次のような体系で行う。

また、本調査を親標本とした後続調査は、次のとおり。



注) 1 後置番号「1」：一般調査区（特別調査区（常住者がいない又は著しく少ない区域）及び水面調査区（港湾区域、漁港の水域で水上生活者のいる区域等）以外の区域）  
 2 後置番号「8」：おおむね、50人以上の単身者が居住している寄宿舍・寮等のある区域。

## 2022（令和4）年国民生活基礎調査 調査票（案）

### ・ 資料 2 - 2

世帯票（案）	1
健康票（案）	5
介護票（案）	13
所得票（案）	17
貯蓄票（案）	32

厚生労働省

調査員記入欄

地区番号					単位区番号			世帯番号	
------	--	--	--	--	-------	--	--	------	--

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。  
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

＜記入上の注意＞

- ・『（世帯票・健康票）記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が受け取りにうかがったときにおたずねください。
- ・選択肢は指示がない場合は、あてはまる番号1つに○をつけてください。
- ・数字は右づめで記入してください。
- ・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

あなたの世帯について、2022（令和4）年6月2日現在の状況をお答えください。

- ・世帯とは、ふだん住居と生計を共にしている人々（世帯員）の集まりをいいます。
  - ・世帯員には、旅行や出張などで一時的（3か月以内）に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人も含まれます。
- また、病院・診療所に入院している人も含まれますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。さらに、単身赴任や学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人も除きます。

## I 世帯の状況

質問1 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

□	□	人
---	---	---

1人（単独世帯）の場合は、補問1-1にもお答えください。

補問1-1 1人（単独世帯）の方の場合は、その状況についてお答えください。

【単独世帯の状況】

- 1 住み込み、寄宿舎等に居住する単独世帯
- 2 その他の単独世帯

【単身赴任か否か】

- 1 単身赴任者である
- 2 単身赴任者でない

質問2 現在は、単身赴任などで世帯を離れているが、その前は、一緒にお住まいで生計を共にしていた方がいる場合は、あてはまるすべての番号に○をつけ、それぞれの人数を記入してください（いない場合は、7に○をつけてください。）。

- |                                   |   |   |   |
|-----------------------------------|---|---|---|
| 1 単身赴任で世帯を離れている者がいる               | → | □ | 人 |
| 2 学業のため世帯を離れている者がいる               | → | □ | 人 |
| 社会福祉施設に入所している者がいる                 |   |   |   |
| ┌ 3 老人福祉施設に入所している者がいる             | → | □ | 人 |
| └ 4 障害者支援施設に入所している者がいる            | → | □ | 人 |
| └ 5 3,4以外の社会福祉施設に入所している者がいる       | → | □ | 人 |
| 6 病院に長期入院している（住民登録を病院に移している。）者がいる | → | □ | 人 |
| 7 1～6の者はいない                       |   |   |   |

※ 1～6に該当する方は、この調査の世帯員とはなりませんので、質問1の人数には含めないでください。

裏面に続きます。

質問3 お住まいの住居の種類と建て方についてお答えください。

<p><b>【住居の種類】</b></p> <p>1 持ち家 2 民間賃貸住宅 3 社宅・公務員住宅等の給与住宅 4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅 5 借間・その他</p>	<p>※ 住居の種類が 1~4と回答した方 のみ建て方をお答 えください。</p>	<p><b>【建て方】</b></p> <p>1 一戸建て 2 共同住宅 (マンション、アパート等)</p>
---	---	--

質問4 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数（玄関や風呂等は含めないでください。）を記入してください。  
また、床面積は、玄関や廊下等も含めた住宅全体のおおよその床面積を記入してください。

<p><b>【室数】</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">室</span> </div>	<p><b>【床面積】</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 40px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">㎡</span> </div>	<p>※ 床面積の換算</p> <p>1 坪=3.3㎡ 2 畳=3.3㎡</p>
--	--	--

質問5 5月中の家計支出総額（世帯の方全員の支出金額の合計額）を記入してください。

<div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 50px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">万円</span> </div>	<p>※ 以下の費用は家計支出には含めないでください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>税金、社会保険料、事業上の支払い(農家における肥料や農具、商店における商品の仕入れに使った金等)、貯蓄、借金や住宅ローンなどの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料</p> </div>
---	--

補問5-1 小学校入学前の方がいる場合は、5月中の家計支出総額のうち、育児にかかった費用を記入してください。

<div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 50px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">万</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">千円</span> </div>	<p>※ 育児にかかった費用とは、ミルク代、離乳食代、医療費、保育料、習い事の費用、衣服費、おもちゃ代、その他育児にかかった費用のすべてが入ります。</p>
--	--

補問5-2 5月中の家計支出総額のうち、別居している親又は子への仕送りの状況をお答えください。  
仕送りの目的については、あてはまるすべての番号に○をつけてください。

<p><b>【仕送りの状況】</b></p> <p>別居している親がいる</p> <p>↳ 1 仕送りあり 2 仕送りなし</p> <p>3 別居している親はいない</p>	<p><b>【仕送りの目的】</b></p> <p>1 入所・入院費 2 その他</p>	<p><b>【仕送り額】</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">万円</span> </div>
<p><b>【仕送りの状況】</b></p> <p>別居している子がいる</p> <p>↳ 1 仕送りあり 2 仕送りなし</p> <p>3 別居している子はいない</p>	<p><b>【仕送りの目的】</b></p> <p>1 学業 2 その他</p>	<p><b>【仕送り額】</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 0 auto; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 50%; top: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 2em;">}</span> <span style="position: absolute; right: 10px; top: 50%; transform: translateY(-50%); font-size: 1.2em;">万円</span> </div>

引き続き「Ⅱ 世帯員の状況」についてもお答えください。

II 世帯員の状況

- すべての世帯員の方について、ひとり一列で記入してください。
世帯員の記入順序は、夫婦・親子の関係がある方を順に並べて記入してください。
選択肢は指示がない場合は、あてはまる番号1つに○をつけ、数字は右づめで記入してください。

調査員記入欄
地区番号 単位区号 世帯番号

質問1 最多所得者
質問2 世帯主との続柄
質問3 性
質問4 出生年月
質問5 配偶者(夫又は妻)の有無
質問6 医療保険の加入状況
質問7 公的年金・恩給の受給状況

6歳以上の方についてお答えください。

質問8 手助けや見守りの要否
1 必要としている
2 必要としない

手助けや見守りを必要としている方についてお答えください。

補問8-1 日常生活の自立の状況
補問8-2 期間
補問8-3 要介護認定の有無

主に手助けや見守りをしている方についてお答えください。(質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)

補問8-4 同別居の状況
補問8-5 主に手助けや見守りをしている方の続柄
補問8-6 主に手助けや見守りをしている方の性
補問8-7 主に手助けや見守りをしている方の年齢階級

裏面に続きます。(15歳未満の方については質問終了です。)



表面の世帯員番号と同じ列に記入してください。

(世帯員番号)	01	02	03
<b>15歳以上の方についてお答えください。</b>			
<b>質問9 教育</b> 現在、学校に在学しているかどうかお答えください。 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校（中途退学をした方はその前の学校）についてお答えください。 ・予備校などはここでいう学校には含まれません。 ・「1 小学・中学」又は「2 高校・旧制中」に○をつけた方で「1 特別支援学校・特別支援学級」に在学中又は卒業した方はこちらにも○をつけてください。	1 在学中 } 1 小学・中学 } 1 特別支援学校・特別支援学級 2 卒業 } 2 高校・旧制中 } 3 専門学校 } 3 在学したことがない } 4 短大・高専 } 5 大学 } 6 大学院 }	1 在学中 } 1 小学・中学 } 1 特別支援学校・特別支援学級 2 卒業 } 2 高校・旧制中 } 3 専門学校 } 3 在学したことがない } 4 短大・高専 } 5 大学 } 6 大学院 }	1 在学中 } 1 小学・中学 } 1 特別支援学校・特別支援学級 2 卒業 } 2 高校・旧制中 } 3 専門学校 } 3 在学したことがない } 4 短大・高専 } 5 大学 } 6 大学院 }
<b>質問10 公的年金の加入状況</b> 加入している 20歳以上60歳未満の方は原則として加入しています。 加入していない 20歳未満で仕事をしていない方、すでに老齢年金又は退職年金を受給している方、受給資格があるが受給待ちの方などが該当します。	<b>公的年金に加入している</b> 1 国民年金第1号被保険者 (自営業者、学生、その他2・3に当てはまらない方) 2 国民年金第2号被保険者 (会社員や公務員等、厚生年金に加入している方) 3 国民年金第3号被保険者 (会社員や公務員等の被扶養配偶者) 4 公的年金に加入していない	<b>公的年金に加入している</b> 1 国民年金第1号被保険者 (自営業者、学生、その他2・3に当てはまらない方) 2 国民年金第2号被保険者 (会社員や公務員等、厚生年金に加入している方) 3 国民年金第3号被保険者 (会社員や公務員等の被扶養配偶者) 4 公的年金に加入していない	<b>公的年金に加入している</b> 1 国民年金第1号被保険者 (自営業者、学生、その他2・3に当てはまらない方) 2 国民年金第2号被保険者 (会社員や公務員等、厚生年金に加入している方) 3 国民年金第3号被保険者 (会社員や公務員等の被扶養配偶者) 4 公的年金に加入していない
<b>質問11 別居している子の有無</b> 別居している子の有無について、お答えください。	<b>別居している子が</b> 1 いる 2 いない → (質問12へ) ↓ 1 同一家屋 4 同一市区町村 2 同一敷地 5 その他の地域 3 近隣地域	<b>別居している子が</b> 1 いる 2 いない → (質問12へ) ↓ 1 同一家屋 4 同一市区町村 2 同一敷地 5 その他の地域 3 近隣地域	<b>別居している子が</b> 1 いる 2 いない → (質問12へ) ↓ 1 同一家屋 4 同一市区町村 2 同一敷地 5 その他の地域 3 近隣地域
<b>質問12 5月中の仕事の状況</b> 収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」、まったく仕事をしなかった方は「仕事なし」の中からお答えください。 無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。 PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。 なお、家事には、育児、介護などを含めます。	<b>仕事あり</b> ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 <b>仕事なし</b> ↓ 5 通学 6 家事 7 その他 (質問17へ)	<b>仕事あり</b> ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 <b>仕事なし</b> ↓ 5 通学 6 家事 7 その他 (質問17へ)	<b>仕事あり</b> ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 <b>仕事なし</b> ↓ 5 通学 6 家事 7 その他 (質問17へ)

**質問12で「1」～「4」(仕事あり)と回答した方についてお答えください。**

<b>質問13 1週間の就業日数等</b> 5月16日(月)～22日(日)の1週間に実際に仕事をした日数と時間をお答えください。 なお、複数の仕事をした場合は、すべての合計をお答えください。	<b>【就業日数】</b> 1週間の仕事をした日数 <input type="text"/> 日 <b>【就業時間】</b> 1週間の残業も含めた総時間 <input type="text"/> 時間	<b>【就業日数】</b> 1週間の仕事をした日数 <input type="text"/> 日 <b>【就業時間】</b> 1週間の残業も含めた総時間 <input type="text"/> 時間	<b>【就業日数】</b> 1週間の仕事をした日数 <input type="text"/> 日 <b>【就業時間】</b> 1週間の残業も含めた総時間 <input type="text"/> 時間
---	---	---	---

**現在の主な仕事についてお答えください。**

<b>質問14 就業開始時期</b> 主な仕事について、その仕事について時期をお答えください。	1 大正 3 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 昭和 4 令和	1 大正 3 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 昭和 4 令和	1 大正 3 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 昭和 4 令和
<b>質問15 仕事の内容(職業分類)</b> 主な仕事について、お答えください。	01 管理的職業従事者 07 農林漁業従事者 02 専門的・技術的職業従事者 08 生産工程従事者 03 事務従事者 09 輸送・機械運転従事者 04 販売従事者 10 建設・探掘従事者 05 サービス職業従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者 06 保安職業従事者 12 分類不能の職業	01 管理的職業従事者 07 農林漁業従事者 02 専門的・技術的職業従事者 08 生産工程従事者 03 事務従事者 09 輸送・機械運転従事者 04 販売従事者 10 建設・探掘従事者 05 サービス職業従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者 06 保安職業従事者 12 分類不能の職業	01 管理的職業従事者 07 農林漁業従事者 02 専門的・技術的職業従事者 08 生産工程従事者 03 事務従事者 09 輸送・機械運転従事者 04 販売従事者 10 建設・探掘従事者 05 サービス職業従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者 06 保安職業従事者 12 分類不能の職業
<b>質問16 勤めか自営かの別</b> 主な仕事について、お答えください。 01、02、03、04と答えた方は、補問16-1、16-2をお答えください。	01 一般常雇者(契約期間の定めのない雇者) 02 一般常雇者(契約期間が1年以上の雇者) 03 1月以上1年未満の契約の雇者 04 日々又は1月未満の契約の雇者 05 会社・団体等の役員 06 自営業主(雇人あり) 07 自営業主(雇人なし) 08 家族従業者(自家営業の手伝い) 09 内職 10 その他 (質問終了です。)	01 一般常雇者(契約期間の定めのない雇者) 02 一般常雇者(契約期間が1年以上の雇者) 03 1月以上1年未満の契約の雇者 04 日々又は1月未満の契約の雇者 05 会社・団体等の役員 06 自営業主(雇人あり) 07 自営業主(雇人なし) 08 家族従業者(自家営業の手伝い) 09 内職 10 その他 (質問終了です。)	01 一般常雇者(契約期間の定めのない雇者) 02 一般常雇者(契約期間が1年以上の雇者) 03 1月以上1年未満の契約の雇者 04 日々又は1月未満の契約の雇者 05 会社・団体等の役員 06 自営業主(雇人あり) 07 自営業主(雇人なし) 08 家族従業者(自家営業の手伝い) 09 内職 10 その他 (質問終了です。)
<b>補問16-1 勤め先での呼称</b> 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。	1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員 6 嘱託 7 その他	1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員 6 嘱託 7 その他	1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員 6 嘱託 7 その他
<b>補問16-2 企業規模・官公庁の別</b> 本社・本店や出張所などを含めた企業全体の従業員数をお答えください。 「官公庁」とは、国の機関や地方自治体をいいます。	1 1～4人 6 500～999人 2 5～29人 7 1000～4999人 3 30～99人 8 5000人以上 4 100～299人 9 官公庁 5 300～499人	1 1～4人 6 500～999人 2 5～29人 7 1000～4999人 3 30～99人 8 5000人以上 4 100～299人 9 官公庁 5 300～499人	1 1～4人 6 500～999人 2 5～29人 7 1000～4999人 3 30～99人 8 5000人以上 4 100～299人 9 官公庁 5 300～499人

**質問12で「5」～「7」(仕事なし)と回答した方についてお答えください。**

<b>質問17 就業希望の有無</b> 就業希望の有無について、お答えください。	収入を伴う仕事を 1 したいと思っている } 2 したいと思っていない } ↓ (質問終了です。)	収入を伴う仕事を 1 したいと思っている } 2 したいと思っていない } ↓ (質問終了です。)	収入を伴う仕事を 1 したいと思っている } 2 したいと思っていない } ↓ (質問終了です。)
<b>補問17-1 どのような形で仕事をしたいと            思いますか</b> 最もしたいと思う仕事の形の番号1つに○をつけてください。 現在仕事を探していない方でも、仕事につくとしたらどのような形で仕事をしたいかをお答えください。	1 正規の職員・従業員 2 パート・アルバイト 3 労働者派遣事業所の派遣社員 4 契約社員・嘱託 5 自営 6 その他	1 正規の職員・従業員 2 パート・アルバイト 3 労働者派遣事業所の派遣社員 4 契約社員・嘱託 5 自営 6 その他	1 正規の職員・従業員 2 パート・アルバイト 3 労働者派遣事業所の派遣社員 4 契約社員・嘱託 5 自営 6 その他
<b>補問17-2 すぐにも仕事につけますか</b>	すぐに仕事に 1 つける } 2 つかない }	すぐに仕事に 1 つける } 2 つかない }	すぐに仕事に 1 つける } 2 つかない }
<b>補問17-3 仕事を            探していますか</b> 現在採用結果を待っている方も「探している」に○をつけてください。	<b>補問17-4 仕事に            つかない理由</b> 1 探している } 1 出産・育児のため } 2 探していない } 2 介護・看護のため } 3 健康に自信がない } 4 その他 }	<b>補問17-4 仕事に            つかない理由</b> 1 探している } 1 出産・育児のため } 2 探していない } 2 介護・看護のため } 3 健康に自信がない } 4 その他 }	<b>補問17-4 仕事に            つかない理由</b> 1 探している } 1 出産・育児のため } 2 探していない } 2 介護・看護のため } 3 健康に自信がない } 4 その他 }

ご記入ありがとうございました。

# 国民生活基礎調査【健康票】

(2022(令和4)年6月2日調査)

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。  
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

## ＜記入上の注意＞

- ・この調査票は、世帯の方全員が1人1冊ずつ、記入してください。
- ・『(世帯票・健康票)記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が受け取りにうかがったときにおたずねください。
- ・選択肢はあてはまる番号1つ、又はあてはまるすべての番号に○をつけてください。
- ・数字は右づめで記入してください。
- ・ご自分で記入できない方については、ご家族の方、又は介護をしている方が記入を手伝ってください。
- ・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

質問1 あなたの性・出生年月を記入してください。性・元号は、**あてはまる番号1つ**に○をつけ、出生年月には数字を**右づめ**で記入してください。

性	出生年月			
1 男	1 明治	4 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2 女	2 大正	5 令和	<input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月
	3 昭和			

調査員記入欄

地区番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	単位区番号	<input type="text"/>	世帯番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------	----------------------	----------------------	----------------------	-------	----------------------	------	----------------------	----------------------

次頁へ続きます。

**質問2** あなたは**現在**、病院や診療所に入院中、又は、介護保険施設に入所中ですか。

- |       |
|-------|
| 1 はい  |
| 2 いいえ |

質問終了です。

※ 介護保険施設とは、介護医療院、介護療養型医療施設、介護老人保健施設及び介護老人福祉施設をいいます。

**質問3** あなたは**ここ数日**、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

質問4へ

**補問3-1** それは、どのような症状ですか。あてはまる**すべての**症状名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる症状名の番号を番号記入欄に記入してください。

全身症状	01 熱がある	呼吸器系	15 せきやたんが出る	筋骨格系	29 肩こり	
	02 体がだるい		16 鼻がつまる・ 鼻汁が出る		30 腰痛	
	03 眠れない		17 ゼイゼイする		31 手足の関節が痛む	
	眼	04 いらいらしやすい	消化器系	18 胃のもたれ・ むねやけ	手足	32 手足の動きが悪い
		05 もの忘れする		19 下痢		33 手足のしびれ
	06 頭痛	20 便秘		34 手足が冷える		
耳	07 めまい	21 食欲不振		尿路生殖 器系	35 足のむくみやだるさ	
	08 目のかすみ	22 腹痛・胃痛			36 尿が出にくい・ 排尿時痛い	
09 物を見づらい	23 痔による痛み・ 出血など	37 頻尿(尿の出る回数が多い)				
胸部	10 耳なりがする	歯	24 歯が痛い	損傷	38 尿失禁(尿がもれる)	
	11 きこえにくい		25 歯ぐきのはれ・出血		39 月経不順・月経痛	
	12 動悸		26 かみにくい		40 骨折・ねんざ・ 脱ぎゅう	
13 息切れ	皮膚	27 発疹(じんま疹・できもの など)	41 切り傷・やけどなどの けが			
14 前胸部に痛みが ある		28 かゆみ(湿疹・水虫など)	42 その他			

最も気になる症状の番号記入欄 → 

⋮
---

 番

**補問3-2** 最も気になる症状に対して、なんらかの治療をしていますか。  
あてはまる**すべての**番号に○をつけてください。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 病院・診療所に通っている（往診、訪問診療を含む）     |
| 2 あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）にかかっている |
| 3 売薬をのんだり、つけたりしている             |
| 4 それ以外の治療をしている                 |
| 5 治療をしていない                     |

次頁へ続きます。



**質問4** あなたは**現在**、傷病（病気やけが）で病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に通っていますか。（往診、訪問診療、補問3-1の症状で通っているものを含む）

1 通っている    2 通っていない    → 質問5へ

**補問4-1** どのような傷病（病気やけが）で通っていますか。あてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる傷病名の番号を番号記入欄に記入してください。

内分泌・代謝障害	01 糖尿病	呼吸器系	15 急性鼻咽頭炎(かぜ)	尿路生殖泌尿系	32 腎臓の病気	
	02 肥満症		16 アレルギー性鼻炎		33 前立腺肥大症	
	03 脂質異常症 (高コレステロール血症等)		17 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)		34 閉経期又は閉経後障害 (更年期障害等)	
	04 甲状腺の病気		18 喘息		損傷	35 骨折
精神・神経	05 うつ病やその他の こころの病気	19 その他の呼吸器系 の病気	36 骨折以外のけが・ やけど			
	06 認知症	消化器系	20 胃・十二指腸の病気	37 貧血・血液の病気		
	07 パーキンソン病		21 肝臓・胆のうの病気	38 悪性新生物(がん)		
08 その他の神経の病気 (神経痛・麻痺等)	22 その他の消化器系 の病気		39 妊娠・産褥 (切迫流産、前置胎盤等)			
循環器系	09 眼の病気	23 歯の病気	40 不妊症	最も気になる傷病の 番号記入欄 →	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black; text-align: center; vertical-align: middle;" type="text"/> 番	
	10 耳の病気	皮膚	24 アトピー性皮膚炎			41 その他
	11 高血圧症		25 その他の皮膚の病気			42 不明
	12 脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	筋骨格系	26 痛風			
	13 狭心症・心筋梗塞		27 関節リウマチ			
	14 その他の循環器系の 病気		28 関節症			
			29 肩こり症			
	30 腰痛症					
	31 骨粗しょう症					

**6歳未満の方は質問終了です。6歳以上の方は続けてお答えください。**

**質問5** あなたは**現在**、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

1 ある    2 ない    → 質問6へ

**補問5-1** それはどのようなことに影響がありますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）	4 運動（スポーツを含む）
2 外出（時間や作業量などが制限される）	5 その他
3 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	

次頁へ続きます。

**質問6** 過去1か月の間に、健康上の問題で床についたり、普段の活動ができなかった（仕事・学校を休んだ、家事ができなかった等）日数はどれくらいありましたか。日数を**右づめ**で記入してください。

1 ない    2 ある → 合計 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 20px; vertical-align: middle; text-align: center;">⋮</span> 日
---

**質問7** あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 よい    2 まあよい    3 ふつう    4 あまりよくない    5 よくない
--

**質問8** 次の(ア)から(カ)の質問について、日常生活で苦勞していることについて、6つの項目それぞれのあてはまる番号1つに○をつけてください。

	苦勞はあ りません	多少苦勞 します	とても苦 勞します	全く出来 ません
(ア) 眼鏡を使用しても、見えにくいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4
(イ) 補聴器を使用しても、聴き取りにくいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4
(ウ) 歩行や階段の上り下りがしにくいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4
(エ) 通常の言語をつかったコミュニケーション（たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど）が難しいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4
(オ) 思い出したり集中したりするのが難しいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4
(カ) 入浴や衣服の着脱のような身の回りのことをするのが難しいといった苦勞はありますか。	1	2	3	4

12歳未満の方は質問終了です。12歳以上の方は続けてお答えください。

質問9 あなたは**現在**、日常生活で悩みやストレスがありますか。

1 ある 2 ない → 質問10へ

補問9-1 それは、どのような原因ですか。**あてはまるすべての原因の番号に○をつけてください。**その中で最も気になる原因の番号を番号記入欄に記入してください。

- |                      |                                 |
|----------------------|---------------------------------|
| 01 家族との人間関係          | 12 妊娠・出産                        |
| 02 家族以外との人間関係        | 13 育児                           |
| 03 恋愛・性に関すること        | 14 家事                           |
| 04 結婚                | 15 自分の学業・受験・進学                  |
| 05 離婚                | 16 子どもの教育                       |
| 06 いじめ、セクシュアル・ハラスメント | 17 自分の仕事                        |
| 07 生きがいに関すること        | 18 家族の仕事                        |
| 08 自由にできる時間がないこと     | 19 住まいや生活環境<br>(公害、安全及び交通事情を含む) |
| 09 収入・家計・借金等         | 20 その他                          |
| 10 自分の病気や介護          | 21 わからない                        |
| 11 家族の病気や介護          |                                 |

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄 →  番

補問9-2 悩みやストレスを、どのように相談していますか。**あてはまるすべての番号に○をつけてください。**また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。**あてはまる番号の主なものを2つまで番号記入欄に記入してください。**

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 01 家族に相談している  | 06 病院・診療所の医師に相談している              |
| 02 友人・知人に相談している   | 07 テレビ、ラジオ、新聞等の相談<br>コーナーを利用している |
| 03 職場の上司、学校の先生に<br>相談している                                       | 08 01~07以外で相談している<br>(職場の相談窓口等)  |
| 04 公的な機関(保健所、福祉事務所、<br>精神保健福祉センター等)の相談窓口<br>(電話等での相談を含む)を利用している | 09 相談したいが誰にも相談できないでいる            |
| 05 民間の相談機関(悩み相談所等)の<br>相談窓口(電話等での相談を含む)を<br>利用している              | 10 相談したいがどこに相談したらよいか<br>わからない    |
|   | 11 相談する必要はないので誰にも相談<br>していない     |

最も気になる悩みやストレスの相談状況の番号記入欄 →   番

次頁へ続きます。

**質問10** あなたの過去1か月の1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 5時間未満      | 4 7時間以上8時間未満 |
| 2 5時間以上6時間未満 | 5 8時間以上9時間未満 |
| 3 6時間以上7時間未満 | 6 9時間以上      |

**質問11** あなたは過去1か月、睡眠によって休養が充分にとれていますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |             |             |              |
|-----------|-------------|-------------|--------------|
| 1 充分とれている | 2 まあまあとれている | 3 あまりとれていない | 4 まったくとれていない |
|-----------|-------------|-------------|--------------|

**質問12** 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようであったか、6つの項目それぞれのあてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈み込んで、何が起ころしても気分が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

**20歳未満の方は質問終了です。20歳以上の方は続けてお答えください。**

**質問13** あなたは週に何日くらいお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |              |                |
|---------|--------------|----------------|
| 1 毎日    | 6 ほとんど飲まない   | → <b>質問14へ</b> |
| 2 週5~6日 | 7 やめた        |                |
| 3 週3~4日 | 8 飲まない(飲めない) |                |
| 4 週1~2日 |              |                |
| 5 月1~3日 |              |                |


**補問13-1** お酒を飲む日は1日あたり、どのくらいの量を飲みますか。  
清酒に換算し、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 1合(180ml) 未満     | 4 3合以上4合(720ml) 未満 |
| 2 1合以上2合(360ml) 未満 | 5 4合以上5合(900ml) 未満 |
| 3 2合以上3合(540ml) 未満 | 6 5合(900ml) 以上     |

※ 清酒1合(アルコール度数15度・180ml)は、次の量にほぼ相当  
ビール中瓶1本(同5度・500ml)、焼酎0.6合(同25度・約110ml)、ワイン1/4本(同14度・約180ml)、  
ウイスキーダブル1杯(同43度・60ml)、缶チューハイ1.5缶(同5度・約520ml)

次頁へ続きます。

**質問14** あなたはたばこを吸いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1 毎日吸っている</p> <p>2 時々吸う日がある</p> <p>3 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない</p> <p>4 吸わない</p>		<p>1日に平均して何本くらい吸いますか。</p> <p>1 10本以下</p> <p>2 11～20本</p> <p>3 21～30本</p> <p>4 31本以上</p>
--	---	---

**質問15** あなたは日ごろ、健康のために次のような事柄を実行していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

<p>1 規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている</p> <p>2 バランスのとれた食事をしている</p> <p>3 うす味のもの食べている</p> <p>4 食べ過ぎないようにしている</p> <p>5 適度に運動（スポーツを含む）をするか身体を動かしている</p> <p>6 睡眠を十分にとっている</p> <p>7 たばこを吸わない</p> <p>8 お酒を飲み過ぎないようにしている</p> <p>9 ストレスをためないようにしている</p> <p>10 その他</p> <p>11 特に何もしていない</p>
---

**質問16** あなたは過去1年間に、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）を受けたことがありますか。

注：次のようなものは健診等には含まれません。  
 がんのみの検診、妊産婦検診、  
 歯の健康診査、  
 病院や診療所で行う診療としての検査

1 ある 2 ない → 補問16-2へ

**補問16-1** どのような機会に健診等を受けましたか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

※ 1～3の各機関が指示する医療機関で受けた場合は、それぞれの機関の番号に○をつけてください。

<p>1 市区町村が実施した健診</p> <p>2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した健診</p> <p>3 学校が実施した健診</p> <p>4 人間ドック（上記1～3以外の健診で行うもの）</p> <p>5 その他</p>
--

**【補問16-2は質問16で「2 ない」と答えた方のみお答えください。】**

**補問16-2** それは、どのような理由で受けなかったのですか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

<p>01 知らなかったから</p> <p>02 時間がとれなかったから</p> <p>03 場所が遠いから</p> <p>04 費用がかかるから</p> <p>05 検査等（採血、胃カメラ等）に不安があるから</p> <p>06 その時、医療機関に入通院していたから</p> <p>07 毎年受ける必要性を感じないから</p>	<p>08 健康状態に自信があり、必要性を感じないから</p> <p>09 心配な時はいつでも医療機関を受診できるから</p> <p>10 結果が不安なため、受けたくないから</p> <p>11 めんどうだから</p> <p>12 その他</p>
--	---

次頁へ続きます。

※ 質問17、質問18、質問19のがん検診については、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）の中で受診したものも含まれます。

**質問17** あなたは過去1年間に、下記の3つのがん検診を受けましたか。それぞれの検診についてお答えください。また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。

<p>胃がん検診 (バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡(胃カメラ、ファイバースコープ)による撮影など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>
<p>肺がん検診 (胸のレントゲン撮影や喀痰(かたん)検査など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>
<p>大腸がん検診 (便潜血反応検査(検便)など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>

**質問18** あなたは過去2年間に、胃がん検診を受けましたか。また、どのような機会に受診したのかお答えください。

<p>胃がん検診 (バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡(胃カメラ、ファイバースコープ)による撮影など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>
---	---

**20歳以上の女性の方は続けてお答えください。**

**質問19** あなたは過去2年間に、下記の2つのがん検診を受けましたか。それぞれの検診についてお答えください。また、受診した検診ごとに、どのような機会に受診したのかお答えください。

<p>子宮がん(子宮頸がん)検診 (子宮の細胞診検査など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>
<p>乳がん検診 (マンモグラフィ撮影や乳房超音波(II-)検査など)</p> <p>1 受けなかった      2 受けた</p>	<p>どのような機会に検診を受けましたか。 <b>あてはまるすべての番号に○をつけてください。</b></p> <p>1 市区町村が実施した検診 2 勤め先又は健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診 3 その他</p>

ご記入ありがとうございました。

調査員記入欄

地区番号		単位区番号		世帯番号	
------	--	-------	--	------	--

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。  
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

＜ 記入上の注意 ＞

- ・この調査票は、世帯員のうち介護保険法の要介護又は要支援と認定された方1人1冊ずつ、記入してください。
- ・『(介護票) 記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が受け取りにうかがったときにおたずねください。
- ・ご自分で記入できない方については、介護をしている方、又はご家族の方が回答してください。
- ・選択肢はあてはまる番号1つ、又はあてはまるすべての番号に○をつけてください。
- ・数字は右づめで記入してください。
- ・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

質問1 この調査票に回答する方はどなたですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 介護が必要な者(本人)									
2 主に介護をしている者									
その他の者(1, 2以外)	→	<table border="0"> <tr> <td>3 配偶者</td> <td>4 子</td> <td>5 子の配偶者</td> </tr> <tr> <td>6 父母</td> <td>7 その他</td> <td></td> </tr> </table>	3 配偶者	4 子	5 子の配偶者	6 父母	7 その他		
3 配偶者	4 子	5 子の配偶者							
6 父母	7 その他								

質問2 介護が必要な方の性と出生年月をお答えください。  
あてはまる番号1つに○をつけ、出生年月には数字を右づめで記入してください。

(1) 性	(2) 出生年月
1 男 2 女	1 明治 2 大正 3 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月

質問3 調査日現在の要介護度の状況と1年前の要介護度の状況をお答えください。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。  
※ 介護保険被保険者証等を参考に記入してください。

現在 (2022(令和4)年6月)						
1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4	7 要介護5
1年前 (2021(令和3)年6月)						
01 要支援1	02 要支援2	03 要介護1	04 要介護2	05 要介護3	06 要介護4	07 要介護5
08 自立と認定された	09 認定を申請中であった	10 認定を申請していなかった				

次頁に続きます。

**質問4** 介護が必要となった原因は何ですか。

あてはまるすべての番号に○をつけ、かつ、その中で主な原因である番号1つを主な原因欄に記入してください。

01	脳血管疾患（脳卒中）… 脳出血、脳こうそく、くも膜下出血、その他の脳血管疾患及びその後遺症など
02	心疾患（心臓病）… 狭心症、心筋こうそく、不整脈、心筋炎、その他の心臓疾患
03	悪性新生物（がん）… すべての部位のがん（白血病を含む）及び肉腫
04	呼吸器疾患… 肺気腫、肺炎、気管支炎、胸膜疾患など
05	関節疾患… 関節リウマチ、何らかの原因による関節炎、関節症、腰痛症
06	認知症… 認知症（アルツハイマー病等）
07	パーキンソン病
08	糖尿病… 糖尿病及び糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症などの合併症
09	視覚・聴覚障害… 緑内障、網膜はくり、難聴など
10	骨折・転倒… 屋内外を問わず、何らかの原因で骨折又は転倒したもの
11	脊髄損傷… 外傷に伴って脊髄の挫傷、断裂、血行障害により脊髄の機能が傷害されたもの
12	高齢による衰弱… 特にこれといった病気と診断されていないものの、老いて体の機能が衰弱したもの
13	その他… 具体的に記入してください（ <input type="text"/> ）
14	わからない

○をつけた中で主なもの1つ

主な原因  番

**質問5** 主に介護をしている方の1日の平均的な介護時間はどのくらいですか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

※ 介護の頻度が毎日でなく、数日に1度の場合は「5 その他」に○をつけてください。

1 ほとんど終日    2 半日程度    3 2～3時間程度    4 必要なときに手をかす程度    5 その他

**質問6** 次のような介護を受けていますか。また、どなたから受けていますか。

受けている介護内容のすべての番号に○をつけ、それぞれの介護についてどなたから受けているかあてはまるすべての番号に○をつけてください。

介護内容	事業者 (ホームヘルパー等) による介護	家族等による 介護		介護内容	事業者 (ホームヘルパー等) による介護	家族等による 介護	
		主に介護 する者	その他の者			主に介護 する者	その他の者
01 洗顔	1	2	3	09 食事の準備・後始末 (調理を含む)	1	2	3
02 口腔清掃(はみがき等)	1	2	3	10 食事介助	1	2	3
03 身体の清拭(体をふく)	1	2	3	11 服薬の手助け	1	2	3
04 洗髪	1	2	3	12 散歩	1	2	3
05 着替	1	2	3	13 掃除	1	2	3
06 入浴介助	1	2	3	14 洗濯	1	2	3
07 体位交換・起居 (寝返りや体を起こす等)	1	2	3	15 買い物	1	2	3
08 排泄介助	1	2	3	16 話し相手	1	2	3

次頁に続きます。



質問7 5月中に利用した介護サービス（全額自己負担を含む）について、利用したサービスのすべての番号に○をつけてください。

サービスの種類 (1~5は介護保険制度によるサービスをいいます)	
1	訪問系サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、 介護予防・日常生活支援総合事業における訪問系サービス、介護予防訪問入浴介護、 介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、夜間対応型訪問介護、 定期巡回・随時対応型訪問介護看護)
2	通所系サービス (通所介護、通所リハビリテーション、介護予防・日常生活支援総合事業における 通所系サービス、介護予防通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、 介護予防認知症対応型通所介護)
3	短期入所サービス (短期入所生活介護、短期入所療養介護、介護予防短期入所生活介護、介護予防 短期入所療養介護)
4	居住系サービス(グループホーム) (認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護)
5	小規模多機能型サービス等 (小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型 居宅介護(複合型サービス))
6	配食サービス
7	外出支援サービス
8	寝具類等洗濯乾燥消毒サービス

質問8 5月中に事業者を支払った介護サービスの自己負担額を右づめで記入してください。

+	-	万	千	百	十	-	円
---	---	---	---	---	---	---	---

※ 質問7で回答した介護サービスの費用についてお答えください。  
 ※ 保管しているサービスの領収証(書)を参考に記入してください。

質問9 5月中の介護費用についてお答えください。  
 あてはまるすべての番号に○をつけてください。

1	介護が必要な者(あるいは配偶者)の収入を充てた ↳ ( 1 年金・恩給    2 年金・恩給以外の収入 )
2	介護が必要な者(あるいは配偶者)の貯蓄を充てた
3	介護が必要な者(あるいは配偶者)以外の者の収入・貯蓄を充てた

次頁に続きます。

【質問10は、質問7の1～5の介護サービスを1つも利用していない方がお答えください。】

質問10 質問7の1～5のサービスを受けない理由は何ですか。

あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- |    |                         |
|----|-------------------------|
| 01 | 家族介護でなんとかやっけていける        |
| 02 | 介護が必要な者（本人）でなんとかやっけていける |
| 03 | 他人を家に入れたくない             |
| 04 | 外出するのが大変                |
| 05 | どのようなサービスがあるかわからない      |
| 06 | サービスを受ける手続きがわからない       |
| 07 | 利用者負担が払えない              |
| 08 | 受けたいサービスがない             |
| 09 | 入院していた                  |
| 10 | その他 具体的に記入してください ( )    |

質問11 介護が必要な方が65歳以上の場合、以下1～4の介護保険料所得段階のうちあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 世帯の全員が市町村民税非課税であって、以下の①～③のいずれかに該当する        |
|   | ① 介護が必要な者が生活保護受給者                          |
|   | ② 介護が必要な者が老齢福祉年金受給者                        |
|   | ③ 介護が必要な者の昨年1年間の公的年金等収入金額と合計所得金額の合計が80万円以下 |
| 2 | 世帯の全員が市町村民税非課税である（上記1以外）                   |
| 3 | 介護が必要な者は市町村民税が非課税であって、世帯に課税されている者がいる       |
| 4 | 介護が必要な者は市町村民税を課税されている                      |

ご記入ありがとうございました。


# 国民生活基礎調査【所得票】

(2022 (令和4) 年7月14日調査)

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。  
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

## <記入上の注意>

- ・ この調査票は、昨年1年間（2021（令和3）年1月1日～12月31日）に何らかの所得や税金、社会保険料、企業年金・個人年金等の掛金の支出があった方が1人1冊ずつ、記入してください。  
(所得には、アルバイトによる所得や仕送り、年金も含まれます。)
- ・ もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が受け取りにうかがったときにおたずねください。
- ・ ご自分で記入できない方については、ご家族の方が回答してください。
- ・ できるだけ黒のボールペンで記入してください。
- ・ 7月14日以降に調査員があらためておうかがいいたしますので、それまでに        枠の質問について記入してください。

 所得や課税等の支出のあった方は、質問1から順に記入してください。

### 質問1

あなたの性・出生年月を記入してください。

性・元号はあてはまる番号1つに○をつけ、出生年月には数字を右づめて記入してください。

性	出生年月			
1 男 2 女	1 明治	4 平成	年	月
	2 大正	5 令和		
	3 昭和			

※ 所得については2ページから、課税等の支出については6ページから記入してください。  
15ページの質問9は、世帯主又は世帯を代表する方が記入してください。

調査員記入欄									
地区番号					単位区番号			世帯番号	

昨年1年間に何らかの所得を受け取った場合は、2及び4ページの所得の種類ごとに、1年分の所得金額を万円単位で記入してください。  
 所得のなかった方は、6ページへお進みください。

右ページの書類をお持ちの方は参考にしてください。

**【金額記入の注意】**

- 万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。  
 (1~4,999円は「0万円」、5,000~14,999円は「1万円」)
- 生命保険の受取金、退職金、不動産や株の売却代金、宝くじの当せん金などの一時的なものは含みません。

**質問 2**

あなたは昨年1年間  
 (2021(令和3)年1月~  
 12月)に何らかの**所得**を受け取りましたか。

受け取った所得の種類ごとに金額を記入してください。

雇用者所得 01      万円  
 億 千 百 十 一

事業所得 02      万円  
 億 千 百 十 一

農耕・畜産所得 03      万円  
 億 千 百 十 一

家内労働所得 04      万円  
 億 千 百 十 一

財産所得 05      万円  
 億 千 百 十 一

1年分の所得金額がわからないときは、1か月の収入の1.2倍にボーナス分を加えるなどして、1年分の金額を計算して記入してください。

**働いて得た所得**

勤め先から受け取った給料、賃金、賞与(ボーナス)を合わせた税込み金額を記入してください。アルバイト等による所得も含まれます。

【参考書類】源泉徴収票 [原本又は写し]  
 給与明細書  
 確定申告書 [控]

事業(農耕・畜産以外)による収入(自家消費や贈与した分を含む。)から、仕入額、従業員に対する給与などの必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。漁業・林業による所得を含みます。

【参考書類】確定申告書 [控]

農業や畜産業による収入(自家消費や贈与した分を含む。)から、肥料代、農薬代、家畜・家きんの購入費、雇い人の賃金などの必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。

【参考書類】確定申告書 [控]

注文主からの委託を受けて、品物の製造や加工等(校正業務やワープロ入力などを含む。)を行って得た所得から必要な経費を差し引いた所得金額を記入してください。

**財産による所得**

家屋や土地を貸すことによって得た所得や、預貯金、公社債、株式などから得られた利子、配当金(源泉分離課税分を含む。)の合計額を記入してください。**家や土地の売却代金、引き出した預貯金、生命保険・損害保険からの受取金を除きます。**

【参考書類】確定申告書 [控]  
 取引口座の通帳、配当金領収書など

## 給与所得者の方

⇒ 2021（令和3）年分 給与所得の源泉徴収票〔原本又は写し〕を参考にして  
ください。

支 払 金 額		
内	千	円

『雇用者所得』欄へ記入

## 確定申告を行った方

⇒ 2021（令和3）年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書〔控〕を参考にして  
ください。

※ この様式は、申告書B 第一表です。

給 与 ①

『雇用者所得』欄へ記入

※ 申告書Aでは、給与②欄になります。

事 業 等 ①	
業 農 業 ②	
不 動 産 ③	
利 子 ④	
配 当 ⑤	

- ・ 事業（営業等）① ⇒ 『事業所得』欄へ記入
- ・ 事業（農業）② ⇒ 『農耕・畜産所得』欄へ記入
- ・ 不動産 ③ } ⇒ 『財産所得』欄へ記入
- ・ 利子 ④ }
- ・ 配当 ⑤ }

※ 申告書Aでは、配当は③欄になります。

【注意】 源泉分離課税された「利子」「配当」のあった方は、源泉分離課税分を含めた「利子」等も『財産所得』欄に記入してください。

## 質問 2 (つづき)

公的年金・恩給     万円  
06 千 百 + -

雇用保険     万円  
07 千 百 + -

児童手当等     万円  
08 千 百 + -

その他の  
社会保障給付金     万円  
09 千 百 + -

仕送り     万円  
10 千 百 + -

企業年金     万円  
11 千 百 + -

個人年金等     万円  
12 千 百 + -

その他の所得     万円  
13 千 百 + -

## 公的年金・恩給による所得

国民年金、基礎年金、厚生年金（厚生年金基金からの年金を含む。）、共済年金、福祉年金、恩給などからの受取額を記入してください。年金生活者支援給付金は、「その他の社会保障給付金」に記入してください。

【参考書類】年金振込通知書など

1支払期（2か月）分しか受給額がわからないときは、その金額を6倍するなどして、1年分の金額を記入してください。

## 公的年金・恩給以外の 社会保障給付金による所得

雇用保険法の失業等給付の受取額（教育訓練給付、育児休業給付、介護休業給付を含む。）を記入してください。

【参考書類】雇用保険受給資格者証

児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、児童育成手当などの児童に関する社会保障給付金の受取額を記入してください。

生活保護法による扶助（進学準備給付金及び就労自立給付金を含む。）、医療保険による傷病手当金・出産手当金、年金生活者支援給付金、労働者災害補償保険などその他法令に基づく支給金や高校生等奨学給付金などの支給金の受取額を記入してください。

## 仕送りによる所得

定期的又は継続的に送られてきた金品の額を記入してください。品物は、時価に換算した額を記入してください。

単身赴任者を送り出している世帯で、単身赴任者の口座から生活費等として定期的に引き出している場合は、その金額をこちらの欄に記入してください。

## 企業年金・個人年金等による所得

確定給付企業年金、確定拠出年金（企業型）、中小企業退職金共済等からの受取額を記入してください。

厚生年金基金からの年金は、「公的年金・恩給」に記入してください。

一時金として受給した給付（退職一時金等）は含みません。

生命保険会社・かんぽ生命・銀行・証券会社などの個人年金及び年金型商品、国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型）などからの受取額を記入してください。

## その他の所得

上記以外の冠婚葬祭の金、各種祝い金、せん別、見舞金などの受取額を記入してください。

退職金、宝くじの当せん金などは含みません。

## 公的年金を受給している方

⇒ 年金振込通知書を参考にしてください。

年金振込通知書 (振込予定日) 令和2年10月				
されたことにより、令和 年 月と令和 年 月までの各偶数月にお支払いする年金は、次のとおり指の預貯金口座に振り込まれますので、お知らせします。				
年金の種類	基礎年金番号	年金コード	振込先	
各支払期の支払額、年金から特別徴収(控除)される額および控除後振込額				
	令和 年 月 の支払額	令和 年 月 からの 特別支払額	令和 年 月 の支払額	令和 年 月 の支払額
年金 <sup>※1</sup> 支払額	円	円	円	円
介護保険料 <sup>※2</sup> 額	円	円	円	円
所得税額および 復興特別所得税額	円	円	円	円
個人 <sup>※2</sup> 住民税額	円	円	円	円
控除後 振込額	円	円	円	円

### 『公的年金・恩給』欄へ記入

- ※ 2021(令和3)年1年分の金額を記入してください。年金振込通知書は、1支払期(2か月)分が記入されています。

## 雇用保険を受給している方

⇒ 雇用保険受給資格者証をお持ちの方は、それを参考にしてください。

2021(令和3)年1月1日~12月31日の間に、ア~エの「失業等給付」の支給を受けた方は、その金額の合計を『雇用保険』欄へ記入してください。

- ア 求職者給付 (基本手当、技能習得手当、寄宿手当、傷病手当、高年齢求職者給付金、特例一時金、日雇労働求職者給付金)
- イ 就職促進給付 (就業促進手当、移転費、広域求職活動費)
- ウ 教育訓練給付 (一般教育訓練給付金、専門実践教育訓練給付金、教育訓練支援給付金)
- エ 雇用継続給付 (高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付)

### 雇用保険受給資格者証

1. 支給番号	19. 基本手当日額	
3. 被保険者番号	4. 性別	
	8. 年齢	
	9. 支払方法	
10. 資格取得年月日	11. 退職年月日	
13. 60歳到達時賃金日額	14. 離職日	
16. 求職申込年月日	17. 求職開始日	
19. 基本手当日額	20. 所定給付日数	21. 通算被保険者期間
22. 離職前事業所名		
23. 再就職手当支給歴	24. 特殊表示(災害時、一括、巡相、市町村)	

### 『雇用保険』欄へ記入

- ※ 雇用保険(求職者給付の基本手当の場合) 2021(令和3)年1月1日~12月31日の間に実際に受給された日数に、基本手当日額を掛けた金額を記入してください。

### 【金額記入の注意】

万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。  
(1~4,999円は「0万円」、5,000~14,999円は「1万円」)



質問3

2021（令和3）年分の所得税の課税はありましたか。

あてはまる番号に○をつけ、  
1に○をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり

所得税

				万		千円
千	百	十	一			

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

2 課税なし

※ 不動産譲渡にかかる所得税は、除いてください。

【参考書類】

- \* 2021（令和3）年分 給与所得の源泉徴収票 [原本又は写し]
- \* 年金振込通知書
- \* 2021（令和3）年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 [控]



## 給与所得者の方

⇒ 2021（令和3）年分 給与所得の源泉徴収票[原本又は写し]を参考にしてください。

令和 年分 給与所得の源泉徴収票

源泉徴収税額									
内	千	円							

源泉徴収税額を  
『所得税』欄へ記入

## 確定申告を行った方

⇒ 2021（令和3）年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 [控] を参考にしてください。

所得税及び復興特別所得税の額 (43 + 44)	45						
外国税額控除等 区分	46 ~ 47						

所得税額 = 所得税及び復興特別 - 外国税額控除等  
↓  
『所得税』欄へ記入

所得税の額 45                      46~47

※ 申告書Aでは、④⑩ と④⑪~④⑫の欄になります。

令和 年 月 日 令和 0 年分の 所得税及びの 申告書B

個人番号 ※ 個人番号は複写されません

氏名

税 金 の

課税される所得金額 (10~12)又は第三表 上の①に対する税額 又は第三表の⑩	④⑩	000
配当控除	④⑪	
政治寄付金等特別控除	④⑫	
住宅ローン控除	④⑬	00
特別控除等	④⑭	
災害减免額	④⑮	
復興特別所得税額 (13 + 14)	④⑯	
外国税額控除等	④⑰	
源泉徴収税額	④⑱	

第一表 この用紙は控用です。

## 公的年金を受給している方

⇒ 公的年金から天引きされた方は、年金振込通知書を参考にしてください。

年金振込通知書  
(振込予定日) 令和2年10月15日

されたことにより、令和 年 月と令和 年 月  
までの各偶数月にお支払いする年金は、次のとおり指定された金融機関  
の預貯金口座に振り込まれますので、お知らせします。

年金の種類	年金
基礎年金番号	年金コード
振込先	
各支払期の支払額、年金から特別徴収(控除)される額および控除後振込額	
年金 #1 支払額	円
介護 #2 保険料額	円
所得税額および 復興特別所得税額	円
個人 #3 住民税額	円
控除後 振込額	円

所得税額および 復興特別所得税額	円	円	円	円
---------------------	---	---	---	---

『所得税』欄へ記入  
※ 2021（令和3）年1年分の金額を記入して  
ください。年金振込通知書は、1支払期（2か月）  
分が記入されています。

### 【金額記入の注意】

千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

質問 4

2022（令和4）年度の住民税の課税はありましたか。

あてはまる番号に○をつけ、  
1に○をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり

住民税

								万		千円
千	百	十	一							

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

2 課税なし

※ 住民税は、市町村（区）民税と道府県（都）民税の合計です。  
不動産譲渡にかかる住民税は、除いてください。

【参考書類】

- \* 2022（令和4）年度 給与所得等に係る市町村（区）民税・道府県（都）民税  
特別徴収税額の決定・変更通知書
- \* 2022（令和4）年度 市町村（区）民税・道府県（都）民税  
税額決定・納税通知書

## 給与所得者の方

⇒ 給与天引き以外に住民税を納めている方は、次の「給与所得者以外の方」を参考にしてください。

2022（令和4）年度 給与所得等に係る市町村（区）民税・道府県（都）民税特別徴収税額の決定・変更通知書を参考にしてください。

※ 様式は、各地方公共団体によって異なります。

令和 年度 給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書（納税義務者用）		受給者番号		氏名		指定番号	
給与収入 （給与天引き以外 の所得計）	主たる給与 以外の合算 所得区分 （総所得金額）	税額控除額 山林所得 分離短期譲渡 株式等の譲渡 先物取引	税額控除額 所得割額 均等割額	税額控除額 所得割額 均等割額	特別徴収税額	既充当額 既納付額 変更前税額 増減額（※）	令和 年 月 日
除医療費 社会保険料 小規模企業共済 生命保険料 地震保険料 （摘要）	配偶者 配偶者特別 扶養 基礎 所得割区分	控除額	税額控除額	税額控除額	特別徴収税額	既充当額 既納付額 変更前税額 増減額（※）	市町村民税 氏名 印

特別徴収税額⑧

特別徴収税額⑧を  
『住民税』欄へ記入

## 給与所得者以外の方

⇒ 2022（令和4）年度 市町村（区）民税・道府県（都）民税税額決定・納税通知書を参考にしてください。

※ 様式は、各地方公共団体によって異なります。

市町村民税・道府県民税 税額決定通知書		第一号の三様式	
令和 年度	納税者 市町村民税 道府県民税	住所 氏名	千 百 十 万 千 百 十 円
1 市町村民税及び道府県民税決定の明細			
均	区	分	課税標準額 税
均	等	割 (1)	円
均	所	得	金 額 (2)
均	山	林	所 得 金 額 (3)
均	退	職	所 得 金 額 (4)
均	小	計	(2)+(3)+(4) (5)
均	所	分	離 課 所 得 金
均	短	期	譲 渡 9 % 適 用 分 (6)
均	5	%	適 用 分 (7)
均	一	般	の 譲 渡 (8)
均	長	期	譲 渡 優良住宅地等に係る譲渡 (9)
均	一	般	住 宅 財 産 の 譲 渡 (10)
均	一	般	株 式 等 の 譲 渡 (11)
均	上	場	株 式 等 の 譲 渡 (12)
均	先	物	取 引 (14)
均	用	半	の 売 却 価 値 額 (15)
均	小	計	(5)+(6)+(7)+(8)+(9)+(10)+(11)+(12)+(13)+(14)+(15) (16)
均	調	整	控 除 額 (17)
均	(16)-(17)	(18)	
均	配	当	控 除 額 (19)
均	(18)-(19)	(20)	
均	住	宅	借 入 金 等 特 別 税 額 控 除 額 (21)
均	(20)-(21)	(22)	
均	寄	附	金 税 額 控 除 額 (23)
均	(22)-(23)	(24)	
均	外	国	税 額 控 除 額 等 (25)
均	(24)-(25)	(26)	
均	配	当	割 額 又 は 株 式 等 譲 渡 所 得 割 額 の 控 除 額 (27)
均	(26)-(27)	(28)	
均	市	町	村 民 税 及 び 道 府 県 民 税 の 合 計 税 額 (1)+(28) (29)
均	給	与	か ら 特 別 徴 収 の 方 法 に よ っ て 徴 収 す る 額 の 合 計 額 (30)

通知書の項目記載例：

「住民税額計」  
「年税額」  
「市町村（区）民税及び  
道府県（都）民税の合計税額」  
「普通徴収と特別徴収の合計額」

円  
記載されている額を  
『住民税』欄へ記入

### 【金額記入の注意】

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

質問5

2021（令和3）年分の社会保険料の支払いはありましたか。

医療保険（短期掛金）・年金保険（長期掛金）・介護保険・雇用保険のうち、ひとつでも支払いのあったときには、1に〇をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に〇をつけてください。

※ 保険料は、実際に支払った方が記入してください。

1 支払いあり

2 支払いなし

（支払いのない方は、14ページにお進みください。）

● 昨年1年間に支払った社会保険料の総額を記入してください。

記入のしかたは、11ページの【『社会保険料の総額』の記入のしかた】より、「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

社会保険料の総額

01

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。

● 支払った保険料の内訳を記入してください。

記入のしかたは、12ページの【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

内 訳

医療保険  
(短期掛金)

02

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

年金保険  
(長期掛金)

03

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

介護保険

04

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

雇用保険

05

千 百 十 一 万 千 円

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。（1～499円は「0千円」、500～1,499円は「1千円」）

# 【『社会保険料の総額』の記入のしかた】

## 給与所得者の方

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

持っている方

源泉徴収票 [原本又は写し]

⇒ 参考資料①

確定申告書 [控]

⇒ 参考資料②

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 12ページに進み、【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】を参考に、内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

## 給与所得者以外の方

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

持っている方

確定申告書 [控]

⇒ 参考資料②

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 12ページに進み、【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】を参考に、内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

**【注意】** 昨年、年の途中で支払い方法を変更された方（例：納付書から給与天引きに変更）は、それぞれで支払った保険料の合計を記入してください。

### 参考資料①

### 給与所得者の方

⇒ 2021（令和3）年分 給与所得の源泉徴収票 [原本又は写し] を参考にしてください。

『社会保険料の総額』欄へ記入

### 参考資料②

### 給与所得者の方

### 給与所得者以外の方

⇒ 2021（令和3）年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 [控] を参考にしてください。

社会保険料控除 ⑬

『社会保険料の総額』欄へ記入

※ 申告書Aでは、⑥欄になります。

#### 【金額記入の注意】

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。

(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)



# 【『支払った保険料の内訳』の記入のしかた】

## 給与所得者の方

給与明細書をお持ちですか。

〔給与から天引きされていない方は、右の「給与所得者以外の方」から選んでください。〕

1年分を持っている方

⇒ 月々（ボーナス分を含む。）の給与明細書から、社会保険料の種類ごとに2021（令和3）年1年分の金額を合計して記入してください。

1か月分を持っている方、1年分は持っていないが、

10ページの『社会保険料の総額』を記入した方

⇒ 計算式A

10ページの『社会保険料の総額』を記入していない方

⇒ 計算式B

## 給与所得者以外の方

保険料は、どのような方法で納付されましたか。

□座振替 又は 納付書（普通徴収）で納付された方

⇒ 納入（税）通知書又は各納付書から、国民健康保険料（税）、国民年金保険料、介護保険料の2021（令和3）年に納付した金額の合計を記入してください。

公的年金から天引き（特別徴収）で納付された方

⇒ 参考資料③  
年金振込通知書等から、医療保険料、介護保険料の2021（令和3）年に納付した金額の合計を計算してください。

- 【注意】
- ・ 昨年、年の途中で支払い方法を変更された方（例：納付書から給与天引きに変更）は、それぞれで支払った保険料の合計を記入してください。
  - ・ 40歳以上の方で、医療保険と介護保険の区別ができない場合は、医療保険にまとめて記入してください。
  - ・ 「厚生年金基金」の支払いは年金保険に含めますが、「国民年金基金」、「農業者年金」の支払いは、14ページの質問7「企業年金・個人年金等」に含めてください。

## 参考資料③

## 給与所得者以外の方

年金振込通知書  
(振込予定日) 令和2年10月15日

されたことにより、令和 年 月と令和 年 月までの各偶数月にお支払いする年金は、次のとおり指定された金融機関の預貯金口座に振り込まれますので、お知らせします。

年金の種類 年金  
基礎年金番号 年金コード  
振込先

各支払期の支払額、年金から特別徴収（控除）される額および控除後振込額

	令和 年 月 の支払額	令和 年 月 から 令和 年 月 の 各期支払額	令和 年 月 の支払額	令和 年 月 の支払額
年金 <sup>※1</sup> 支払額	円	円	円	円
介護 保険料額 <sup>※2</sup>	円	円	円	円
所得税額および 復興特別所得税額	円	円	円	円
個人 <sup>※2</sup> 住民税額	円	円	円	円
控除後 振込額	円	円	円	円

介護 <sup>※2</sup> 保険料額	円	円	円	円
※2	円	円	円	円

以下のいずれかが印字  
「国保保険料（税）額」  
「後期高齢者医療保険料額」  
「\*\*\*\*\*」

- ・ 介護保険料額  
⇒ 『介護保険』欄へ記入
- ・ 国保保険料（税）額 又は  
後期高齢者医療保険料額  
⇒ 『医療保険(短期掛金)』欄へ記入
- ※ 2021（令和3）年1年分の金額を記入してください。年金振込通知書は、1支払期（2か月）分が記入されています。

## 計算式A

『社会保険料の総額』を記入した方

① 給与明細書から転記

(1) 1か月分の医療保険料 (短期掛金)	( ) 円	× (6) ( )	=	医療保険 (短期掛金) 02	( ) 円
(2) 1か月分の年金保険料 (長期掛金)	( ) 円	× (6) ( )	=	年金保険 (長期掛金) 03	( ) 円
(3) 1か月分の介護保険料	( ) 円	× (6) ( )	=	介護保険 04	( ) 円
(4) 1か月分の雇用保険料	( ) 円	× (6) ( )	=	雇用保険 05	( ) 円

計算後、千円未満は四捨五入して、千円単位で10ページに記入してください。

②

(5) 『社会保険料の総額』 ※10ページに記入した額と同じ金額

社会保険料の総額 01 ( ) 千円 ÷ ( ) 千円 = (6) ( )

(1)~(4)を合計し、千円未満は四捨五入

小数点第2位を四捨五入

## 計算式B

『社会保険料の総額』を記入していない方

①

給与の月数 (回数) ( ) 回 + ボーナス月数 ( ) 回 = (1) ( )

(1年分のボーナスが給与の何か月に相当するか)

小数点第2位を四捨五入

② 給与明細書から転記

(2) 1か月分の医療保険料 (短期掛金)	( ) 円	× (1) ( )	=	医療保険 (短期掛金) 02	( ) 円
(3) 1か月分の年金保険料 (長期掛金)	( ) 円	× (1) ( )	=	年金保険 (長期掛金) 03	( ) 円
(4) 1か月分の介護保険料	( ) 円	× (1) ( )	=	介護保険 04	( ) 円
(5) 1か月分の雇用保険料	( ) 円	× (1) ( )	=	雇用保険 05	( ) 円

計算後、千円未満は四捨五入して、千円単位で10ページに記入してください。

③

計算した『02 医療保険 (短期掛金)』から『05 雇用保険』の合計を千円単位で記入

社会保険料の総額 01 ( ) 千円 ※ 10ページの『01 社会保険料の総額』欄へ忘れずに記入してください。

質問6

2021（令和3）年度の固定資産税・都市計画税や自動車税等（自動車税、軽自動車税、自動車重量税）の課税はありましたか。

あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。

固定資産税  
都市計画税

1 課税あり

2 課税なし

千 百 十 一 万 千円

千 百 十 一

自動車税等

1 課税あり

2 課税なし

千 百 十 一 万 千円

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

※ 事業用に支払っている税額は、除いてください。

名義人か否かにかかわらず、**実際に支払った方**が記入してください。

【参考書類】 2021（令和3）年度 固定資産税・都市計画税納税通知書  
2021（令和3）年度 自動車税納税通知書、車検時の納品請求書等

質問7

2021（令和3）年分の企業年金や個人年金等の掛金を支払いましたか。

あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。

企業年金

1 支払いあり

2 支払いなし

千 百 十 一 万 千円

千 百 十 一

個人年金等

1 支払いあり

2 支払いなし

千 百 十 一 万 千円

千 百 十 一

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。  
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

※ 掛金は、**実際に支払った方**が記入してください。

【企業年金の例】 確定給付企業年金・確定拠出年金（企業型）などの本人拠出分

【個人年金等の例】 生命保険会社・かんぽ生命・銀行・証券会社などの個人年金や年金型商品、国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型）



質問 8

あなたは昨年 1 年間（2021（令和3）年1月～12月）に仕送りをしましたか。

定期的又は継続的に送った 1 年間の金品の額を記入してください。  
品物は、時価に換算した額を記入してください。

あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。

1 仕送りをした

仕送りした金額

				万円
--	--	--	--	----

千 百 十 一

万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。  
(1～4,999円は「0万円」、5,000～14,999円は「1万円」)

2 仕送りをしていない

※ 単身赴任者を送り出している世帯が、あなた（単身赴任者）の口座から生活費等としてその金額を引き出している場合も「1 仕送りをした」となります。

世帯主 又は 世帯を代表する方 は  
引きつづき下の 質問 9 にもお答えください。

質問 9

現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。  
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 大変苦しい

2 やや苦しい

3 普通

4 ややゆとりがある

5 大変ゆとりがある

ご記入ありがとうございました。

# 国民生活基礎調査【貯蓄票】

(2022 (令和4) 年7月14日調査)



調査員記入欄

地区番号		単位区番号		世帯番号	
------	--	-------	--	------	--

**<記入上の注意>**

- ・『(貯蓄票) 記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・世帯主だけでなく世帯員全員の貯蓄、借入金合計を記入してください。
- ・ここでいう貯蓄、借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。
- ・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。  
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

**世帯主又は世帯を代表する方がお答えください。**

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(2022(令和4)年6月末日現在)。

「1 貯蓄あり」「2 貯蓄なし」のいずれかに○をつけ、貯蓄がある場合は**合計貯蓄現在高**を記入してください。

(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 (預金) (通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(2) <b>生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料</b> (掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(3) 株式・株式投資信託(時価) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) 金銭信託・貸付信託(額面)	※ 時価は6月末日で計算 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 貯蓄あり 2 貯蓄なし

**合計貯蓄現在高**      万円  
億 千 百 十 一

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は**昨年(2021(令和3)年6月末日)**と比べて変わりましたか。  
**あてはまる番号**に○をつけ、貯蓄が減った場合は**減少額**、**減少理由**を記入してください。

1 貯蓄が増えた  
2 貯蓄は変わらない  
3 貯蓄が減った

**減少額**      万円  
億 千 百 十 一

あてはまる**すべての理由**の番号に○をつけてください。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 株式等の評価額の減少
- 5 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金はありますか(2022(令和4)年6月末日現在)。

**あてはまる番号**に○をつけ、借入金がある場合は**合計借入金残高**を記入してください。

1 借入金あり **合計借入金残高**      万円  
億 千 百 十 一

2 借入金なし

ご記入ありがとうございました。

## 2022（令和4）年国民生活基礎調査 新旧対照表（案）

### ・ 資料 2 - 3

世帯票（案）	1
健康票（案）	6
介護票（案）	7
所得票（案）	8
貯蓄票（案）	11

厚生労働省

2022(令和4)年国民生活基礎調査【世帯票】新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由	
<p>I 世帯の状況</p> <p>(変更) 質問3</p> <div data-bbox="76 284 916 501"> <p>質問3 お住まいの住居の種類と建て方についてお答えください。</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>【住居の種類】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>持ち家</li> <li>民間賃貸住宅</li> <li>社宅・公務員住宅等の給与住宅</li> <li>都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅</li> <li>借間・その他</li> </ol> </td> <td> <p>※ 住居の種類が1～4と回答した方が建て方をお答えください。</p> </td> <td> <p>【建て方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一戸建て</li> <li>共同住宅 (マンション、アパート等)</li> </ol> </td> </tr> </table> </div>	<p>【住居の種類】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>持ち家</li> <li>民間賃貸住宅</li> <li>社宅・公務員住宅等の給与住宅</li> <li>都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅</li> <li>借間・その他</li> </ol>	<p>※ 住居の種類が1～4と回答した方が建て方をお答えください。</p>	<p>【建て方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一戸建て</li> <li>共同住宅 (マンション、アパート等)</li> </ol>
<p>【住居の種類】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>持ち家</li> <li>民間賃貸住宅</li> <li>社宅・公務員住宅等の給与住宅</li> <li>都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅</li> <li>借間・その他</li> </ol>	<p>※ 住居の種類が1～4と回答した方が建て方をお答えください。</p>	<p>【建て方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一戸建て</li> <li>共同住宅 (マンション、アパート等)</li> </ol>	

2022(令和4)年国民生活基礎調査【世帯票】新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由				
<p>(変更) 補問8-3</p> <table border="1" data-bbox="69 260 927 379"> <tr> <td data-bbox="69 260 533 379"> <p><b>補問8-3 要介護認定の有無</b> この質問は質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」 回答した方のうち、40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p> </td> <td data-bbox="533 260 927 379"> <p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p> </td> </tr> </table>	<p><b>補問8-3 要介護認定の有無</b> この質問は質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」 回答した方のうち、40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p>	<p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p>	<p>旧補問9-3</p> <table border="1" data-bbox="965 260 1809 379"> <tr> <td data-bbox="965 260 1417 379"> <p><b>補問9-3 要介護認定の有無</b> この質問は40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p> </td> <td data-bbox="1417 260 1809 379"> <p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p> </td> </tr> </table>	<p><b>補問9-3 要介護認定の有無</b> この質問は40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p>	<p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p>	<p>補問8-3は、質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した者のみが回答する項目だが、2019(令和元)年調査で、旧質問9を「2 必要としない」と回答した者でも、年齢が40歳以上の場合、旧補問9-3に回答してしまった者が多かったことから、より正確な記入を促すため、下線部の脚注を追加する。</p>
<p><b>補問8-3 要介護認定の有無</b> この質問は質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」 回答した方のうち、40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p>	<p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p>					
<p><b>補問9-3 要介護認定の有無</b> この質問は40歳以上の方のみお答えください。 実際にサービスを受けているかどうかは問いません。</p>	<p><b>要介護認定を</b> 1 受けている    2 受けていない</p>					
<p>(変更) 補問8-4の前のオレンジ色の帯</p> <table border="1" data-bbox="85 791 819 935"> <tr> <td data-bbox="85 791 819 842"> <p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>についてお答えください。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="85 879 819 935"> <p>(質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p> </td> </tr> </table> <p>※実際は横に1行の帯。</p>	<p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>についてお答えください。</p>	<p>(質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p>	<p>旧補問9-4の前のオレンジ色の帯</p> <table border="1" data-bbox="965 799 1794 927"> <tr> <td data-bbox="965 799 1794 850"> <p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>はどなたかお答えください。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="965 884 1794 927"> <p>(質問9で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p> </td> </tr> </table> <p>※実際は横に1行の帯。</p>	<p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>はどなたかお答えください。</p>	<p>(質問9で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p>	<p>従来の「どなたかお答えください。」では、「誰か」をストレートに聞いているような印象を受けるが、当該オレンジ色の帯は、補問8-4～8-7(8-7は新設、後述)にかかるものであり、「主に手助けや見守りをしている方」について、「同別居の状況」「続柄」「性」「年齢階級」について聞いていることから、用語の適正化のため、下線部を変更する。</p>
<p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>についてお答えください。</p>						
<p>(質問8で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p>						
<p><b>主に手助けや見守りをしている方</b>はどなたかお答えください。</p>						
<p>(質問9で手助けや見守りを「1 必要としている」と回答した方への質問です。)</p>						

2022(令和4)年国民生活基礎調査【世帯票】新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由
<p>(変更) 補問8-4</p> <p><b>補問8-4 同別居の状況</b> 主に手助けや見守りをしている方が同居している場合は、<b>その方の世帯員番号(最上段の番号)</b>を記入してください。</p> <p><b>主に手助けや見守りをしている方は</b></p> <p>1 同居している <b>→</b> [世帯員番号] <b>→</b> [裏面の質問9へ]</p> <p>2 同居していない</p>	<p>旧補問9-4</p> <p><b>補問9-4 同別居の状況</b> 主に手助けや見守りをしている方が同居している場合は、<b>その方の世帯員番号(最上段の番号)</b>を記入してください。</p> <p><b>主に手助けや見守りをしている方は</b></p> <p>1 同居している <b>→</b> [世帯員番号] <b>→</b> [裏面の質問9へ]</p> <p>2 同居していない</p>	<p>・補問8-4で「1 同居している」と回答した場合、世帯員番号を記入すること、主に手助けや見守りをしている者の属性は分かるため、補問8-5以降は「2 同居していない」と回答した者のみが記入することとする。</p> <p>・質問の分岐がしやすいように、選択肢の配置を左右から上下に変更する。</p> <p>・「1 同居している」場合、質問9に進むことを促すため、右向きの矢印と「裏面の質問9へ。」を追加する。</p> <p>・「2 同居していない」場合、補問8-5に進むことを促すため、下向きの矢印を追加する。</p>
<p>(変更) 補問8-5</p> <p><b>補問8-5 主に手助けや見守りをしている方の続柄</b> <u>この質問は補問8-4で「2 同居していない」と回答した方のみお答えください。</u> 主に手助けや見守りをしている方について、<b>手助けや見守りが必要な方からみた続柄</b>をお答えください。</p> <p>1 配偶者</p> <p>2 子</p> <p>3 子の配偶者</p> <p>4 父母</p> <p>5 その他の親族</p> <p>6 事業者 (ホームヘルパー等)</p> <p>7 その他 (ボランティア・近所の人など)</p> <p><b>→</b> [裏面の質問9へ]</p>	<p>旧補問9-5</p> <p><b>補問9-5 主に手助けや見守りをしている方の続柄</b> 主に手助けや見守りをしている方について、<b>手助けや見守りが必要な方からみた続柄</b>をお答えください。</p> <p>1 配偶者</p> <p>2 子</p> <p>3 子の配偶者</p> <p>4 父母</p> <p>5 その他の親族</p> <p>6 事業者 (ホームヘルパー等)</p> <p>7 その他 (ボランティア・近所の人など)</p>	<p>・補問8-5は補問8-4で「2 同居していない」と回答した者のみが回答する項目であることが分かるよう、オレンジ色の脚注を追加する。</p> <p>・補問8-5で「6 事業者(ホームヘルパー等)」 「7 その他(ボランティア・近所の人など)」と回答した場合、その者の属性は把握する必要がないため、補問8-6以降は「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した者のみが記入することとする。</p> <p>・質問の分岐がしやすいように、選択肢「5 その他の親族」を左の列に変更する。</p> <p>・「6 事業者(ホームヘルパー等)」 「7 その他(ボランティア・近所の人など)」の場合、質問9に進むことを促すため、右向きの矢印と「裏面の質問9へ。」を追加する。</p> <p>・「1 配偶者」～「5 その他の親族」の場合、補問8-6に進むことを促すため、下向きの矢印を追加する。</p>

2022(令和4)年国民生活基礎調査【世帯票】新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由												
<p>(変更) 補問8-6</p> <table border="1" data-bbox="62 252 929 336"> <tr> <td>補問8-6 主に手助けや見守りをしている方の性</td> <td>1 男</td> <td>2 女</td> </tr> <tr> <td colspan="3">この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。</td> </tr> </table>	補問8-6 主に手助けや見守りをしている方の性	1 男	2 女	この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。			<p>旧補問9-6</p> <table border="1" data-bbox="952 252 1816 320"> <tr> <td>補問9-6 主に手助けや見守りをしている方の性</td> <td>1 男</td> <td>2 女</td> </tr> </table>	補問9-6 主に手助けや見守りをしている方の性	1 男	2 女	<p>補問8-6は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した者のみが回答する項目であることが分かるよう、オレンジ色の脚注を追加する。</p>			
補問8-6 主に手助けや見守りをしている方の性	1 男	2 女												
この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。														
補問9-6 主に手助けや見守りをしている方の性	1 男	2 女												
<p>(新規追加) 補問8-7</p> <table border="1" data-bbox="62 788 929 888"> <tr> <td>補問8-7 主に手助けや見守りをしている方の年齢階級</td> <td>1 39歳以下</td> <td>4 60～69歳</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 40～49歳</td> <td>5 70～79歳</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 50～59歳</td> <td>6 80歳以上</td> </tr> <tr> <td colspan="3">この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。</td> </tr> </table>	補問8-7 主に手助けや見守りをしている方の年齢階級	1 39歳以下	4 60～69歳		2 40～49歳	5 70～79歳		3 50～59歳	6 80歳以上	この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。				<p>主に手助けや見守りをしている者は、手助けや見守りを必要としている者が40歳以上で介護保険法上の要支援・要介護認定を受けている場合、介護票では「主な介護者」として集計し、分析を行っている。</p> <p>同居の主な介護者については、従来から補問8-4(旧補問9-4)に世帯員番号を記入してもらうことにより年齢を把握しており、同居の主な介護者と要介護者等の組合せを年齢階級別にみると、いずれも65歳以上の割合が上昇傾向にあることは把握している。</p> <p>一方、核家族化が進み、主な介護者と要介護者等の同居の割合は減少しており、同居の場合だけでなく、同居していない場合の主な介護者との関係についても分析する必要がある。</p> <p>同居していない場合、主な介護者の情報を細かく把握することは難しいが、性に続く情報として、年齢(10歳階級)であれば回答可能であると考えられるため、補問8-7として年齢階級の質問を新規で追加する。</p>
補問8-7 主に手助けや見守りをしている方の年齢階級	1 39歳以下	4 60～69歳												
	2 40～49歳	5 70～79歳												
	3 50～59歳	6 80歳以上												
この質問は補問8-5で「1 配偶者」～「5 その他の親族」と回答した方のみお答えください。														



2022(令和4)年国民生活基礎調査【世帯票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由
<p>(変更) 質問10</p> <p><b>質問10 公的年金の加入状況</b></p> <p>加入している 20歳以上60歳未満の方は原則として加入しています。</p> <p>加入していない 20歳未満で仕事をしていない方、すでに老齢年金又は退職年金を受給している方、受給資格があるが受給待ちの方などが該当します。</p> <p><b>公的年金に加入している</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民年金第1号被保険者 (自営業者、学生、その他2・3に当てはまらない方)</li> <li>2 国民年金第2号被保険者 (会社員や公務員等、厚生年金に加入している方)</li> <li>3 国民年金第3号被保険者 (会社員や公務員等の被扶養配偶者)</li> <li>4 公的年金に加入していない</li> </ol>	<p>旧質問11</p> <p><b>質問11 公的年金の加入状況</b></p> <p>加入している 20歳以上60歳未満の方は原則として加入しています。</p> <p>加入していない 20歳未満で仕事をしていない方、すでに老齢年金又は退職年金を受給している方、受給資格があるが受給待ちの方などが該当します。</p> <p><b>公的年金に加入している</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民年金第1号被保険者 (自営業者や学生等)</li> <li>2 国民年金第2号被保険者 (会社員や公務員等)</li> <li>3 国民年金第3号被保険者 (会社員や公務員等の配偶者)</li> <li>4 公的年金に加入していない</li> </ol>	<p>各号の被保険者の例をよりわかりやすい表現に変更。</p> <p>※2021(令和3)年簡易調査で変更済み。</p>
<p>(変更) 質問13</p> <p><b>質問12で「1」～「4」(仕事あり)と</b></p> <p><b>質問13 1週間の就業日数等</b></p> <p>5月16日(月)～22日(日)の1週間に実際に仕事をした日数と時間をお答えください。 なお、複数の仕事をした場合は、すべての合計をお答えください。</p> <p><b>【就業日数】</b> 1週間の仕事をした日数 <input type="text"/> 日</p> <p><b>【就業時間】</b> 1週間の残業も含めた総時間 <input type="text"/> 時間</p>	<p>旧質問14</p> <p><b>質問13で「1」～「4」(仕事あり)と</b></p> <p><b>質問14 1週間の就業日数等</b></p> <p>5月20日(月)～26日(日)の1週間に実際に仕事をした日数と時間をお答えください。 なお、複数の仕事をした場合は、すべての合計をお答えください。</p> <p><b>【就業日数】</b> 1週間の仕事をした日数 <input type="text"/> 日</p> <p><b>【就業時間】</b> 1週間の残業も含めた総時間 <input type="text"/> 時間</p>	<p>調査日の更新に伴う変更。</p>
<p>(変更) 質問14</p> <p><b>現在の主な仕事について</b></p> <p><b>質問14 就業開始時期</b></p> <p>主な仕事について、その仕事についての時期をお答えください。</p> <p>1 大正 3 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 昭和 4 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月</p>	<p>旧質問15</p> <p><b>現在の主な仕事について</b></p> <p><b>質問15 就業開始時期</b></p> <p>主な仕事について、その仕事についての時期をお答えください。</p> <p>1 大正 3 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 昭和 4 新元号 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月</p>	<p>元号が新設されたため。</p>



2022(令和4)年国民生活基礎調査【健康票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由																																								
<p>(変更)</p> <p><b>質問1</b> あなたの性・出生年月を記入してください。性・元号は、<b>あてはまる番号</b> 1つに○をつけ、出生年月には数字を<b>右づめ</b>で記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="235 376 721 518"> <thead> <tr> <th>性</th> <th colspan="4">出生年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男</td> <td>1 明治</td> <td>4 平成</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>2 女</td> <td>2 大正</td> <td><u>5 令和</u></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>3 昭和</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>	性	出生年月				1 男	1 明治	4 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	2 女	2 大正	<u>5 令和</u>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	3 昭和					<p><b>質問1</b> あなたの性・出生年月を記入してください。性・元号は、<b>あてはまる番号</b> 1つに○をつけ、出生年月には数字を<b>右づめ</b>で記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="1099 376 1585 518"> <thead> <tr> <th>性</th> <th colspan="4">出生年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男</td> <td>1 明治</td> <td>4 平成</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>2 女</td> <td>2 大正</td> <td><u>5 新元号</u></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>3 昭和</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>	性	出生年月				1 男	1 明治	4 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	2 女	2 大正	<u>5 新元号</u>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	3 昭和					<p>元号が新設されたため。</p>
性	出生年月																																									
1 男	1 明治	4 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																						
2 女	2 大正	<u>5 令和</u>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																						
3 昭和																																										
性	出生年月																																									
1 男	1 明治	4 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																						
2 女	2 大正	<u>5 新元号</u>	<input type="text"/>	<input type="text"/>																																						
3 昭和																																										
<p>(削除)</p> <p>質問8</p>	<p><b>質問8</b> あなたは現在、サプリメントのような健康食品（健康の維持・増進に役立つといわれる成分を含む、錠剤、カプセル、粉末状、液状などに加工された食品）を食べたり、飲んだりしていますか。</p> <table border="1" data-bbox="987 730 1249 783"> <tr> <td>1 はい</td> <td>2 いいえ</td> </tr> </table> <p>※「サプリメントのような健康食品」に含まれるもの、含まれないものの例については、「記入のしかた」の35～36ページをご参照ください。</p>	1 はい	2 いいえ	<p>健康食品を利用している消費者の実態把握のため、令和元年に追加したが実態が把握できたことから、報告者負担軽減の観点から、削除。</p>																																						
1 はい	2 いいえ																																									
<p>(新規)</p> <p><b>質問8</b> 次の(ア)から(カ)の質問について、<b>日常生活で苦労していることについて</b>、6つの項目それぞれの<b>あてはまる番号</b> 1つに○をつけてください。</p> <table border="1" data-bbox="107 951 869 1321"> <thead> <tr> <th></th> <th>苦労はありません</th> <th>多少苦労します</th> <th>とても苦労します</th> <th>全く出来ません</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ア) 眼鏡を使用しても、見えにくいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(イ) 補聴器を使用しても、聞き取りにくいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(ウ) 歩行や階段の上り下りがしにくいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(エ) 通常の言語をつかっのコミュニケーション（たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど）が難しいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(オ) 思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(カ) 入浴や衣服の着脱のような身の回りのことをするのが難しいといった苦労がありますか。</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>		苦労はありません	多少苦労します	とても苦労します	全く出来ません	(ア) 眼鏡を使用しても、見えにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4	(イ) 補聴器を使用しても、聞き取りにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4	(ウ) 歩行や階段の上り下りがしにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4	(エ) 通常の言語をつかっのコミュニケーション（たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど）が難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4	(オ) 思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4	(カ) 入浴や衣服の着脱のような身の回りのことをするのが難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4		<p>「公的統計の整備に関する基本的な計画」（令和2年6月2日閣議決定）において障害者統計の充実が求められていることを受けて、国際的に広く利用されているワシントングループの設問を新規追加。なお、インクルーシブ雇用連携において、本調査はワシントン・グループの考えに沿って進めることとされているところ。</p>					
	苦労はありません	多少苦労します	とても苦労します	全く出来ません																																						
(ア) 眼鏡を使用しても、見えにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						
(イ) 補聴器を使用しても、聞き取りにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						
(ウ) 歩行や階段の上り下りがしにくいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						
(エ) 通常の言語をつかっのコミュニケーション（たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど）が難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						
(オ) 思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						
(カ) 入浴や衣服の着脱のような身の回りのことをするのが難しいといった苦労がありますか。	1	2	3	4																																						

2022(令和4)年国民生活基礎調査【介護票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由																																																																						
<p>(変更)</p> <p><b>質問3</b> 調査日現在の要介護度の状況と1年前の要介護度の状況をお答えください。  <b>あてはまる番号1つ</b>に○をつけてください。                  ※ 介護保険被保険者証等を参考に記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="100 363 891 544"> <tr> <td colspan="7">現在 (2022(令和4)年6月)</td> </tr> <tr> <td>1 要支援1</td> <td>2 要支援2</td> <td>3 要介護1</td> <td>4 要介護2</td> <td>5 要介護3</td> <td>6 要介護4</td> <td>7 要介護5</td> </tr> <tr> <td colspan="7">1年前 (2021(令和3)年6月)</td> </tr> <tr> <td>01 要支援1</td> <td>02 要支援2</td> <td>03 要介護1</td> <td>04 要介護2</td> <td>05 要介護3</td> <td>06 要介護4</td> <td>07 要介護5</td> </tr> <tr> <td>08 自立と認定された</td> <td>09 認定を申請中であった</td> <td colspan="5">10 認定を申請していなかった</td> </tr> </table>	現在 (2022(令和4)年6月)							1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4	7 要介護5	1年前 (2021(令和3)年6月)							01 要支援1	02 要支援2	03 要介護1	04 要介護2	05 要介護3	06 要介護4	07 要介護5	08 自立と認定された	09 認定を申請中であった	10 認定を申請していなかった					<p><b>質問3</b> 調査日現在の要介護度の状況と1年前の要介護度の状況をお答えください。  <b>あてはまる番号1つ</b>に○をつけてください。                  ※ 介護保険被保険者証等を参考に記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="945 363 1736 544"> <tr> <td colspan="7">現在 (2019年6月)</td> </tr> <tr> <td>1 要支援1</td> <td>2 要支援2</td> <td>3 要介護1</td> <td>4 要介護2</td> <td>5 要介護3</td> <td>6 要介護4</td> <td>7 要介護5</td> </tr> <tr> <td colspan="7">1年前 (2018(平成30)年6月)</td> </tr> <tr> <td>01 要支援1</td> <td>02 要支援2</td> <td>03 要介護1</td> <td>04 要介護2</td> <td>05 要介護3</td> <td>06 要介護4</td> <td>07 要介護5</td> </tr> <tr> <td>08 自立と認定された</td> <td>09 認定を申請中であった</td> <td colspan="5">10 認定を申請していなかった</td> </tr> </table>	現在 (2019年6月)							1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4	7 要介護5	1年前 (2018(平成30)年6月)							01 要支援1	02 要支援2	03 要介護1	04 要介護2	05 要介護3	06 要介護4	07 要介護5	08 自立と認定された	09 認定を申請中であった	10 認定を申請していなかった					<p>2019年は新元号が把握できていなかったことから、西暦のみとしていたため、2022年調査は元号と西暦を並記。</p>
現在 (2022(令和4)年6月)																																																																								
1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4	7 要介護5																																																																		
1年前 (2021(令和3)年6月)																																																																								
01 要支援1	02 要支援2	03 要介護1	04 要介護2	05 要介護3	06 要介護4	07 要介護5																																																																		
08 自立と認定された	09 認定を申請中であった	10 認定を申請していなかった																																																																						
現在 (2019年6月)																																																																								
1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4	7 要介護5																																																																		
1年前 (2018(平成30)年6月)																																																																								
01 要支援1	02 要支援2	03 要介護1	04 要介護2	05 要介護3	06 要介護4	07 要介護5																																																																		
08 自立と認定された	09 認定を申請中であった	10 認定を申請していなかった																																																																						
<p>(削除)</p> <p>質問6</p>	<p><b>質問6</b> その他の介護者（主に介護をしている方以外で介護をしている方）がいる場合は人数を記入し、その状況をお答えください。                  ただし、事業者（ホームヘルパー等）は除きます。</p> <table border="1" data-bbox="965 692 1368 751"> <tr> <td>(1) 人数</td> <td>その他の介護者</td> <td><input type="text"/>人</td> </tr> </table> <p>このうち介護をしている時間が最も長い方について、以下の(2)～(6)にお答えください。                  それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。</p> <table border="1" data-bbox="965 826 1727 1050"> <tr> <td>(2) 同別居の状況</td> <td>1 同居している</td> <td>2 同居していない</td> </tr> <tr> <td>(3) 性</td> <td>1 男</td> <td>2 女</td> </tr> <tr> <td>(4) 年齢</td> <td>1 19歳以下</td> <td>2 20～29歳</td> <td>3 30～39歳</td> <td>4 40～49歳</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5 50～59歳</td> <td>6 60～69歳</td> <td>7 70～79歳</td> <td>8 80歳以上</td> </tr> <tr> <td>(5) 介護が必要な方(本人からみた続柄)</td> <td>1 配偶者</td> <td>2 子</td> <td>3 子の配偶者</td> <td>4 父母</td> <td>5 その他の親族</td> <td>6 その他</td> </tr> <tr> <td>(6) 介護頻度</td> <td>1 ほぼ毎日</td> <td>2 週2～4日</td> <td>3 週に1日</td> <td>4 月に1～3日</td> </tr> </table>	(1) 人数	その他の介護者	<input type="text"/> 人	(2) 同別居の状況	1 同居している	2 同居していない	(3) 性	1 男	2 女	(4) 年齢	1 19歳以下	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳		5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上	(5) 介護が必要な方(本人からみた続柄)	1 配偶者	2 子	3 子の配偶者	4 父母	5 その他の親族	6 その他	(6) 介護頻度	1 ほぼ毎日	2 週2～4日	3 週に1日	4 月に1～3日	<p>別居の主な介護者の項目の充実のため、報告者負担軽減の観点から削除。</p>																																							
(1) 人数	その他の介護者	<input type="text"/> 人																																																																						
(2) 同別居の状況	1 同居している	2 同居していない																																																																						
(3) 性	1 男	2 女																																																																						
(4) 年齢	1 19歳以下	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳																																																																				
	5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上																																																																				
(5) 介護が必要な方(本人からみた続柄)	1 配偶者	2 子	3 子の配偶者	4 父母	5 その他の親族	6 その他																																																																		
(6) 介護頻度	1 ほぼ毎日	2 週2～4日	3 週に1日	4 月に1～3日																																																																				

2022(令和4)年国民生活基礎調査【所得票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由																					
<p>(変更) (質問1)</p> <p>質問1 あなたの性・出生年月を記入してください。 性・元号はあてはまる番号1つに○をつけ、出生年月には数字を右づめで記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="212 363 591 475"> <thead> <tr> <th>性</th> <th colspan="2">出生年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男</td> <td>1 明治</td> <td>4 平成</td> </tr> <tr> <td>2 女</td> <td>2 大正</td> <td>5 令和</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 昭和</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	性	出生年月		1 男	1 明治	4 平成	2 女	2 大正	5 令和		3 昭和		<p>(変更) (質問1)</p> <p>質問1 あなたの性・出生年月を記入してください。 性・元号はあてはまる番号1つに○をつけ、出生年月には数字を右づめで記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="1021 363 1400 453"> <thead> <tr> <th>性</th> <th colspan="2">出生年月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 男</td> <td>1 明治</td> <td>3 昭和</td> </tr> <tr> <td>2 女</td> <td>2 大正</td> <td>4 平成</td> </tr> </tbody> </table>	性	出生年月		1 男	1 明治	3 昭和	2 女	2 大正	4 平成	<p>改元に伴い元号を追加する。</p>
性	出生年月																						
1 男	1 明治	4 平成																					
2 女	2 大正	5 令和																					
	3 昭和																						
性	出生年月																						
1 男	1 明治	3 昭和																					
2 女	2 大正	4 平成																					
<p>(変更) (質問2)</p> <p>質問2 あなたは昨年1年間 (<u>2021(令和3)年1月～12月</u>)に何らかの所得を受け取りましたか。</p>	<p>(変更) (質問2)</p> <p>質問2 あなたは昨年1年間 (<u>2018(平成30)年1月～12月</u>)に何らかの所得を受け取りましたか。</p>	<p>調査対象年次を更新する。</p>																					
<p>(変更) (質問3)</p> <p>質問3 <u>2021(令和3)年分の所得税</u>の課税はありましたか。</p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p>1 課税あり → <table border="1" data-bbox="344 938 622 1043"> <tr> <td>所得税</td> <td>万</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>千 百 十 ー</td> <td></td> <td></td> </tr> </table></p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。 (1～499円は「0千円」、500～1,499円は「1千円」)</p> <p>2 課税なし</p>	所得税	万	千円	千 百 十 ー			<p>(変更) (質問3)</p> <p>質問3 <u>2018(平成30)年分の所得税</u>の課税はありましたか。</p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p>1 課税あり → <table border="1" data-bbox="1151 938 1429 1043"> <tr> <td>所得税</td> <td>万</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>千 百 十 ー</td> <td></td> <td></td> </tr> </table></p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。 (1～499円は「0千円」、500～1,499円は「1千円」)</p> <p>2 課税なし</p>	所得税	万	千円	千 百 十 ー			<p>調査対象年次を更新する。</p>									
所得税	万	千円																					
千 百 十 ー																							
所得税	万	千円																					
千 百 十 ー																							

2022(令和4)年国民生活基礎調査【所得票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由
<p>(変更) (質問4)</p> <p>質問4 <b>2022(令和4)年度の住民税の課税はありましたか。</b></p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p>1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 千 百 十 ー</p> <p>2 課税なし</p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。 (1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)</p>	<p>(変更) (質問4)</p> <p>質問4 <b>2019年度の住民税の課税はありましたか。</b></p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p>1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 千 百 十 ー</p> <p>2 課税なし</p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。 (1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)</p>	<p>調査対象年次を更新する。</p>
<p>(変更) (質問5)</p> <p>質問5 <b>2021(令和3)年分の社会保険料の支払いはありましたか。</b></p> <p>医療保険(短期掛金)・年金保険(長期掛金)・介護保険・雇用保険のうち、<b>ひとつでも支払いのあったときには</b>、1に○をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に○をつけてください。</p> <p>※ 保険料は、<b>実際に支払った方が</b>記入してください。</p> <p>1 支払いあり      2 支払いなし</p> <p>支払いのない方は、14ページにお読みください。</p>	<p>(変更) (質問5)</p> <p>質問5 <b>2018(平成30)年分の社会保険料の支払いはありましたか。</b></p> <p>医療保険(短期掛金)・年金保険(長期掛金)・介護保険・雇用保険のうち、<b>ひとつでも支払いのあったときには</b>、1に○をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に○をつけてください。</p> <p>※ 保険料は、<b>実際に支払った方が</b>記入してください。</p> <p>1 支払いあり      2 支払いなし</p> <p>支払いのない方は、14ページにお読みください。</p>	<p>調査対象年次を更新する。</p>
<p>(変更) (質問6)</p> <p>質問6 <b>2021(令和3)年度の固定資産税・都市計画税や自動車税等(自動車税、軽自動車税、自動車重量税)の課税はありましたか。</b></p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p><b>固定資産税</b> 1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 課税なし      千 百 十 ー</p> <p><b>自動車税等</b> 1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 課税なし      千 百 十 ー</p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。 (1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)</p>	<p>(変更) (質問6)</p> <p>質問6 <b>2018(平成30)年度の固定資産税・都市計画税や自動車税等(自動車税、軽自動車税、自動車重量税)の課税はありましたか。</b></p> <p>あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。</p> <p><b>固定資産税</b> 1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 課税なし      千 百 十 ー</p> <p><b>自動車税等</b> 1 課税あり → <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 課税なし      千 百 十 ー</p> <p>千円未満は四捨五入して、千円単位で右つめに記入してください。 (1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)</p>	<p>・調査対象年次を更新する。</p>

2022(令和4)年国民生活基礎調査【所得票】 新旧対照表(案)

(変更) (質問7) 2022(令和4)年(案)	(変更) (質問7) 2019(令和元年)	変更理由
(変更) (質問8) 質問8 あなたは昨年1年間(2021(令和3)年1月～12月)に仕送りをしましたか。 定期的又は継続的に送った1年間の商品の額を記入してください。 品物は、時価に換算した額を記入してください。 あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 仕送りをした → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 千 百 十 一 万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。 (1～4,999円は「0万円」、5,000～14,999円は「1万円」) 2 仕送りをしていない	(変更) (質問8) 質問8 あなたは昨年1年間(2018(平成30)年1月～12月)に仕送りをしましたか。 定期的又は継続的に送った1年間の商品の額を記入してください。 品物は、時価に換算した額を記入してください。 あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 仕送りをした → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 千 百 十 一 万円未満は四捨五入して、万円単位で右づめに記入してください。 (1～4,999円は「0万円」、5,000～14,999円は「1万円」) 2 仕送りをしていない	• 調査対象年次を更新する。          • 調査対象年次を更新する。
(変更) (質問7) 質問7 2021(令和3)年分の企業年金や個人年金等の掛金を支払いましたか。 あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。 企業年金 1 支払いあり → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 [ ] 千円 千 百 十 一 2 支払いなし 個人年金等 1 支払いあり → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 [ ] 千円 千 百 十 一 2 支払いなし 千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。 (1～499円は「0千円」、500～1,499円は「1千円」)	(変更) (質問7) 質問7 2018(平成30)年分の企業年金や個人年金等の掛金を支払いましたか。 あてはまる番号に○をつけ、1に○をつけた方は金額も記入してください。 企業年金 1 支払いあり → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 [ ] 千円 千 百 十 一 2 支払いなし 個人年金等 1 支払いあり → [ ] [ ] [ ] [ ] 万円 [ ] 千円 千 百 十 一 2 支払いなし 千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください。 (1～499円は「0千円」、500～1,499円は「1千円」)	• 調査対象年次を更新する。

## 2022(令和4)年国民生活基礎調査【貯蓄票】 新旧対照表(案)

2022(令和4)年(案)	2019(令和元)年	変更理由
<p>(変更) (質問1)</p> <p>質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(2022(令和4)年6月末日現在)。 「1 貯蓄あり」 「2 貯蓄なし」のいずれかに○をつけ、貯蓄がある場合は合計貯蓄現在高を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 (預金) (通常貯金・普通預金、定期・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等) 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし</p> <hr/> <p>生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) (2) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数</p> <hr/> <p>株式・株式投資信託(時価) } ※時価は6月末日で計算 (3) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) } 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし 金銭信託・貸付信託(額面)</p> <hr/> <p>(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等) 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし</p> <p style="text-align: right;">合計貯蓄現在高 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> </div>	<p>(変更) (質問1)</p> <p>質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(2019年6月末日現在)。 「1 貯蓄あり」 「2 貯蓄なし」のいずれかに○をつけ、貯蓄がある場合は合計貯蓄現在高を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 (預金) (通常貯金・普通預金、定期・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等) 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし</p> <hr/> <p>生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) (2) 【計算例】 ・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数</p> <hr/> <p>株式・株式投資信託(時価) } ※時価は6月末日で計算 (3) 債券(額面)、公社債投資信託(時価) } 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし 金銭信託・貸付信託(額面)</p> <hr/> <p>(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等) 1 貯蓄あり 2 貯蓄なし</p> <p style="text-align: right;">合計貯蓄現在高 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> </div>	<p>・対象年次を更新する。</p>
<p>(変更) (質問2)</p> <p>質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(2021(令和3)年6月末日)と比べて変わりましたか。 あてはまる番号に○をつけ、貯蓄が減った場合は減少額、減少理由を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 貯蓄が増えた 2 貯蓄は変わらない 3 貯蓄が減った → 減少額 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> <p>あてはまるすべての理由の番号に○をつけてください。</p> <p>1 日常生活費への支出 2 土地・住宅の購入費 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出 4 株式等の評価額の減少 5 その他</p> </div>	<p>(変更) (質問2)</p> <p>質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(2018(平成30)年6月末日)と比べて変わりましたか。 あてはまる番号に○をつけ、貯蓄が減った場合は減少額、減少理由を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 貯蓄が増えた 2 貯蓄は変わらない 3 貯蓄が減った → 減少額 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> <p>あてはまるすべての理由の番号に○をつけてください。</p> <p>1 日常生活費への支出 2 土地・住宅の購入費 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出 4 株式等の評価額の減少 5 その他</p> </div>	<p>対象年次を更新する。</p>
<p>(変更) (質問3)</p> <p>質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(2022(令和4)年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は合計借入金残高を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 借入金あり → 合計借入金残高 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> <p>2 借入金なし</p> </div>	<p>(変更) (質問3)</p> <p>質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(2019年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は合計借入金残高を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 借入金あり → 合計借入金残高 <input style="width: 50px;" type="text"/> 万円  <small>億 千 百 十 ー</small></p> <p>2 借入金なし</p> </div>	<p>対象年次を更新する。</p>

## 2022（令和4）年国民生活基礎調査 結果表一覽（案）

### ・ 資料 2 - 4

世帯票（案）	・ ・ ・ ・ ・	1
健康票（案）	・ ・ ・ ・ ・	10
介護票（案）	・ ・ ・ ・ ・	17
所得票・貯蓄票（案）	・ ・ ・ ・ ・	21

厚生労働省

## 2022（令和4）年国民生活基礎調査【世帯票】 結果表一覧（案）

（大規模調査年のみ作成する結果表には「(大)」を付している。）

### 【年次推移】

- 第 1 表 世帯数－構成割合，世帯人員・年次別
- 第 2 表 世帯数－構成割合，世帯構造・年次別
- 第 3 表 世帯数－構成割合，世帯業態・年次別
- 第 4 表 世帯数－構成割合，世帯類型・年次別
- 第 5 表 単独世帯数，世帯主の性・年次別
- 第 6 表 世帯数－構成割合，地域ブロック・年次別
- 第 7 表 平均世帯人員，年次別
- 第 8 表 世帯人員－構成割合，医療保険加入状況・年次別
- 第 9 表 公的年金-恩給受給者数－受給割合，性・年次別
- 第 10 表 夫婦ともに60歳以上－65歳以上の夫婦組数－構成割合，公的年金-恩給受給の有無・年次別
- 第 11 表 世帯数－指数－全世帯に占める割合，全世帯－高齢者世帯・年次別
- 第 12 表 高齢者世帯数－構成割合，世帯構造・年次別
- 第 13 表 高齢者世帯数－構成割合，世帯業態・年次別
- 第 14 表 世帯数－構成割合－平均児童数，児童の有－児童数－無・年次別
- 第 15 表 65歳以上の者のいる世帯数－構成割合，世帯構造・年次別
- 第 16 表 65歳以上の者のみの世帯数－構成割合，世帯構造・年次別
- 第 17 表 65歳以上の者の数－構成割合，家族形態・年次別

### 【基本項目】

- 第 18 表 世帯数，世帯人員・世帯類型・世帯構造別
- 第 19 表 世帯数，世帯構造・市郡・世帯業態別
- 第 20 表 世帯数，世帯類型・市郡・世帯業態別
- 第 21 表 世帯数，世帯種・市郡・世帯類型別
- 第 22 表 世帯数，世帯人員・市郡・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 23 表 世帯数，世帯構造・市郡・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 24 表 世帯数，世帯人員・世帯主の性・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 25 表 世帯数，世帯構造・世帯主の性・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 26 表 世帯数，世帯構造・市郡・有業者構成別
- 第 27 表 世帯数，世帯人員・世帯業態・有業人員別
- 第 28 表 世帯数，有業人員・世帯類型・世帯人員別



- 第 29 表 世帯数－全世帯に占める割合－平均世帯人員－平均有業人員－仕事ありの者がいる世帯の割合－平均家計支出額，各種世帯別
- (大) 第 30 表 同居の夫婦組数，夫の年齢（10歳階級）・世帯構造・妻の年齢（10歳階級）別
- 第 31 表 同居の夫婦組数，夫の年齢（10歳階級）・夫の教育・妻の年齢（10歳階級）・妻の教育別

#### 【住居の状況】

- (大) 第 32 表 世帯数，室数・世帯人員・住居の種類別
- (大) 第 33 表 世帯数，室数・世帯構造・住居の種類別
- (大) 第 34 表 世帯数，室数・世帯類型・住居の種類別
- (大) 第 35 表 世帯数，世帯主の教育・住居の種類・世帯主の年齢（5歳階級）別
- (大) 第 36 表 世帯数，世帯人員・住居の種類・住宅の床面積階級別
- (大) 第 37 表 世帯数，市郡・住居の種類・住宅の床面積階級別
- (大) 第 38 表 世帯数，室数・住居の種類・住宅の床面積階級別
- (大) 第 39 表 1世帯当たり平均室数－平均床面積－世帯人員1人当たり平均室数－平均床面積，世帯構造別

#### 【平均世帯人員・平均有業人員】

- 第 40 表 平均有業人員－平均世帯人員－有業率，世帯人員・世帯構造別
- 第 41 表 平均有業人員－平均世帯人員－有業率，世帯人員・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 42 表 平均有業人員－平均世帯人員－有業率，世帯人員・世帯業態別
- 第 43 表 平均有業人員－平均世帯人員－有業率，世帯人員・市郡別
- 第 44 表 平均有業人員－平均世帯人員－有業率，世帯人員・世帯類型別

#### 【家計支出の状況】

- 第 45 表 世帯数，世帯人員・世帯類型・家計支出額（5万円階級）別
- 第 46 表 世帯数，世帯人員・世帯構造・家計支出額（5万円階級）別
- 第 47 表 世帯数，世帯人員・世帯主の年齢（5歳階級）・家計支出額（5万円階級）別
- 第 48 表 世帯数，世帯人員・世帯業態・家計支出額（5万円階級）別
- 第 49 表 世帯数，世帯人員・世帯種・家計支出額（5万円階級）別
- 第 50 表 世帯数，世帯人員・市郡・家計支出額（5万円階級）別
- 第 51 表 1世帯当たり平均家計支出額，世帯人員・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 52 表 1世帯当たり平均家計支出額，世帯構造・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 53 表 1世帯当たり平均家計支出額，世帯人員・世帯類型別
- 第 54 表 1世帯当たり平均家計支出額，世帯人員・世帯業態別
- (大) 第 55 表 1世帯当たり平均家計支出額，世帯人員・児童の有－児童数－無別

#### 【仕送りの状況】

- (大) 第 56 表 世帯数，仕送りの有－仕送り先－無・世帯主の年齢（10歳階級）別
- (大) 第 57 表 仕送りをしている世帯数－1世帯当たり平均仕送り額，仕送り額階級・仕送り先別

- (大) 第 58 表 世帯数，世帯構造・別居の子の有無・仕送りの有無－仕送りの種類（複数回答）別
- (大) 第 59 表 世帯数－1世帯当たり平均仕送り額，仕送りの有－仕送り額階級－無・家計支出額（10万円階級）別
- (大) 第 60 表 世帯数－1世帯当たり平均仕送り額，仕送り額階級・仕送りの有無－仕送りの種類（複数回答）別
- (大) 第 61 表 世帯数－1世帯当たり平均仕送り額，仕送り有－仕送り額階級－無・仕送りの種類（複数回答）・世帯主の年齢（10歳階級）別

**【公的年金-恩給の状況】**

- 第 62 表 公的年金-恩給受給者のいる世帯数，世帯構造・世帯業態別
- 第 63 表 世帯人員，公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給受給状況（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 64 表 公的年金-恩給受給者数，世帯主との続柄・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 65 表 世帯人員（15歳以上の単独世帯の者），仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・公的年金-恩給受給の有無・年齢（10歳階級）別
- 第 66 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・公的年金加入状況・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 67 表 同居の夫婦組数，夫の仕事の有無・夫の公的年金加入状況・妻の仕事の有無・妻の公的年金加入状況・同居児童の有－児童数－無別
- (大) 第 68 表 同居の夫婦組数，夫の公的年金-恩給受給の有無・夫の年齢（5歳階級）・妻の公的年金-恩給受給の有無・妻の年齢（5歳階級）別
- (大) 第 69 表 世帯数，世帯類型・公的年金-恩給受給の有無別
- (大) 第 70 表 第3号被保険者の数（15歳以上），仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 71 表 第3号被保険者の数（15歳以上），仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・同居児童の有無・年齢（5歳階級）別

**【世帯人員】**

- 第 72 表 世帯人員，配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 73 表 世帯人員，医療保険加入状況・性・年齢（5歳階級）別
- 第 74 表 世帯人員，経済上の地位・性・年齢（5歳階級）別

**【高齢者世帯・母子世帯・父子世帯】**

- 第 75 表 高齢者世帯数，世帯主の年齢（5歳階級）・公的年金-恩給受給の有無・世帯業態別
- 第 76 表 高齢者世帯数，世帯構造・世帯主の性・世帯主の仕事の有－勤めか自営かの別－無別
- 第 77 表 高齢者世帯数，世帯構造・世帯主の性・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 78 表 母子世帯数，母の仕事の有－勤めか自営かの別－無・母の年齢（10歳階級）別
- 第 79 表 父子世帯数，父の仕事の有－勤めか自営かの別－無・父の年齢（10歳階級）別
- (大) 第 80 表 母子世帯数，母の年齢（10歳階級）・子（20歳未満未婚）の数別
- (大) 第 81 表 父子世帯数，父の年齢（10歳階級）・子（20歳未満未婚）の数別
- (大) 第 82 表 母子世帯数，母の年齢（10歳階級）・母の配偶者なしの状況別
- (大) 第 83 表 父子世帯数，父の年齢（10歳階級）・父の配偶者なしの状況別

【児童のいる世帯】

- (大) 第 84 表 児童のいる世帯数, 世帯主の年齢 (5歳階級) ・世帯構造・児童数別
- 第 85 表 児童のいる世帯数, 世帯主の年齢 (5歳階級) ・世帯業態・児童数別
- 第 86 表 児童のいる世帯数, 世帯主の年齢 (5歳階級) ・市郡・児童数別
- 第 87 表 児童のいる世帯数—平均児童数, 児童数・市郡別
- 第 88 表 児童のいる世帯数—平均児童数, 児童数・世帯主の年齢 (5歳階級) 別
- 第 89 表 児童のいる世帯数—平均児童数, 児童数・世帯構造別
- (大) 第 90 表 児童のいる世帯数, 室数・住居の種類・児童数別
- (大) 第 91 表 児童のいる世帯数, 末子の父母の就業状況・市郡・児童数別
- 第 92 表 児童のいる世帯数, 末子の父母の就業状況・世帯構造・児童数別
- 第 93 表 児童のいる世帯数, 末子の父母の就業状況・世帯構造・末子の年齢階級別
- 第 94 表 児童のいる世帯数, 末子の母の年齢 (5歳階級) ・児童数・末子の母の仕事の有—勤めか自営かの別—勤め先での呼称—無別
- 第 95 表 児童のいる世帯数, 末子の母の年齢 (5歳階級) ・末子の母の仕事の有無・末子の年齢階級別
- (大) 第 96 表 乳幼児のいる世帯数, 育児にかかった費用階級・乳幼児数・世帯構造別
- (大) 第 97 表 乳幼児のいる世帯数, 育児にかかった費用階級・乳幼児数・世帯業態別
- (大) 第 98 表 乳幼児のいる世帯数, 育児にかかった費用階級・乳幼児数・家計支出額 (10万円階級) 別
- (大) 第 99 表 乳幼児のいる世帯の1世帯当たり育児にかかった平均費用, 世帯構造・末子の母の仕事の有無・乳幼児数別
- (大) 第 100 表 乳幼児のいる世帯の1世帯当たり育児にかかった平均費用—平均家計支出額, 世帯構造・乳幼児数別
- (大) 第 101 表 乳幼児がひとりいる世帯の1世帯当たり育児にかかった平均費用, 乳幼児の年齢 (各歳) ・家計支出額 (5万円階級) 別

【65歳以上の者のいる世帯】

- 第 102 表 65歳以上の者のいる世帯数, 世帯構造・公的年金—恩給受給の有無・有業人員別
- 第 103 表 65歳以上の者のいる世帯数, 65歳以上の者 (高齢者) の構成・市郡・世帯業態別
- 第 104 表 65歳以上の者のいる世帯数, 世帯構造・市郡・世帯主の年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 105 表 65歳以上の者のいる世帯数, 室数・世帯構造・住居の種類別
- 第 106 表 65歳以上の者のみの世帯数, 世帯構造・世帯業態別
- 第 107 表 65歳以上の者の数, 性・配偶者の有無・市郡・家族形態別
- 第 108 表 65歳以上の者の数, 仕事の有—勤めか自営かの別—勤め先での呼称—無・性・世帯構造別
- 第 109 表 65歳以上の者の数, 性・配偶者の有無・家族形態・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 110 表 65歳以上の者の数, 子との同別居の状況—居住場所・世帯構造別
- (大) 第 111 表 65歳以上の者の数, 子との同別居の状況—居住場所・性・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 112 表 65歳以上の者の数, 子との同別居の状況—居住場所・性・配偶者の有無別

- (大) 第 113 表 65歳以上の者のみの世帯数, 世帯主の年齢 (5歳階級) ・世帯業態・公的年金-恩給受給の有無別
- 第 114 表 65歳以上の夫婦のみの世帯数, 夫の年齢 (5歳階級) ・妻の年齢 (5歳階級) 別
- 第 115 表 75歳以上の者のいる世帯数, 世帯構造・公的年金-恩給受給の有無・有業人員別
- 第 116 表 75歳以上の者の数, 性・配偶者の有無・市郡・家族形態別

**【手助けや見守りを必要とする者がいる世帯】**

- (大) 第 117 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯構造・世帯主の年齢 (10歳階級) 別
- (大) 第 118 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯構造・手助けや見守りを要する者の年齢階級別
- (大) 第 119 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯人員・住居の種類別
- (大) 第 120 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯人員・室数別
- (大) 第 121 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯構造・室数別
- (大) 第 122 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 日常生活の自立の状況・世帯構造別
- (大) 第 123 表 手助けや見守りを要する者の数, 日常生活の自立の状況・性・年齢階級別
- (大) 第 124 表 手助けや見守りを要する者の数, 日常生活の自立の状況の期間・性・年齢階級別
- (大) 第 125 表 手助けや見守りを要する者の数, 市郡・性・年齢階級別
- (大) 第 126 表 手助けや見守りを要する者の数, 日常生活の自立の状況・市郡別
- (大) 第 127 表 手助けや見守りを要する者の数, 主な介護者の続柄・主な介護者との同別居の状況・手助けや見守りを要する者の性・手助けや見守りを要する者の年齢階級別
- (大) 第 128 表 主な介護者数, 手助けや見守りを要する者との続柄・手助けや見守りを要する者との同別居の状況・主な介護者の性・主な介護者の年齢 (10歳階級) 別
- (大) 第 129 表 主な介護者数, 手助けや見守りを要する者の年齢階級・主な介護者の年齢 (10歳階級) ・手助けや見守りを要する者との同別居の状況別
- (大) 第 130 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数, 世帯構造・住居の種類別

**【入院者のいる世帯】**

- (大) 第 131 表 入院者のいる世帯数, 世帯構造・世帯主の年齢 (10歳階級) 別

**【特定の転出者のいる世帯】**

- (大) 第 132 表 特定の転出者のいる世帯数, 特定の転出者の種類 (複数回答) ・世帯主の性・世帯主の年齢 (10歳階級) 別
- (大) 第 133 表 特定の転出者のいる世帯数, 家計支出額 (10万円階級) ・特定の転出者の種類 (複数回答) ・特定の転出者の数別
- (大) 第 134 表 特定の転出者のいる世帯数, 仕送りの有-仕送り額階級-無・特定の転出者の種類 (複数回答) ・特定の転出者の数別

**【都道府県】**

- (大) 第 135 表 世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- (大) 第 136 表 世帯数, 世帯業態・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- (大) 第 137 表 世帯数-平均世帯人員, 世帯人員・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- (大) 第 138 表 世帯数, 世帯類型・都道府県-21大都市 (再掲) 別

- (大) 第 139 表 世帯数, 世帯種・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 140 表 世帯数, 市郡・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 141 表 世帯数, 世帯主の年齢(5歳階級)・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 142 表 世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市(再掲)・世帯主の年齢(10歳階級)別
- (大) 第 143 表 世帯数, 世帯人員・都道府県-21大都市(再掲)・世帯主の年齢(10歳階級)別
- (大) 第 144 表 世帯数, 住居の種類・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 145 表 1世帯当たり平均室数-平均床面積-世帯人員1人当たり平均室数-平均床面積, 都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 146 表 公的年金-恩給受給者のいる世帯数及び受給割合, 全世帯-65歳以上の者のいる世帯-高齢者世帯・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 147 表 1世帯当たり平均家計支出額, 世帯人員・都道府県-21大都市(再掲)・世帯主の年齢(10歳階級)別
- (大) 第 148 表 1世帯当たり平均有業人員-平均世帯人員-有業率, 都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 149 表 世帯数-平均児童数, 児童の有-児童数-無・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 150 表 児童のいる世帯数, 世帯業態・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 151 表 児童のいる世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 152 表 児童のいる世帯数, 未子の父母の就業状況・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 153 表 乳幼児のいる世帯数, 育児にかかった費用階級・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 154 表 乳幼児のいる世帯の1世帯当たり育児にかかった平均費用, 乳幼児数・都道府県-21大都市(再掲)・世帯主の年齢(10歳階級)別
- (大) 第 155 表 高齢者世帯数, 世帯主の子との同別居の状況-居住場所・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 156 表 高齢者世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 157 表 65歳以上の者のいる世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 158 表 手助けや見守りを要する者のいる世帯数-手助けや見守りを要する者の数, 都道府県-21大都市(再掲)別
- (大) 第 159 表 世帯人員, 配偶者の有無・都道府県-21大都市(再掲)・性・年齢(10歳階級)別
- (大) 第 160 表 世帯人員, 医療保険加入状況・都道府県-21大都市(再掲)・性・年齢(10歳階級)別
- (大) 第 161 表 世帯人員, 経済上の地位・都道府県-21大都市(再掲)・性・年齢(10歳階級)別
- (大) 第 162 表 世帯人員(15歳以上), 仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無・都道府県-21大都市(再掲)・年齢(10歳階級)別
- (大) 第 163 表 65歳以上の者の数, 家族形態・都道府県-21大都市(再掲)・年齢(5歳階級)別
- (大) 第 164 表 65歳以上の者の数, 子との同別居の状況-居住場所・都道府県-21大都市(再掲)・年齢(5歳階級)別
- (大) 第 165 表 世帯人員(15歳以上), 年齢(10歳階級)・都道府県-21大都市(再掲)・性・公的年金加入状況別
- (大) 第 166 表 65歳以上の者のみの世帯数, 世帯構造・都道府県-21大都市(再掲)別

**【就業状況】**

- (大) 第 167 表 世帯人員（15歳以上），就業状況・配偶者の有無・年齢（5歳階級）・性別
- 第 168 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・無・配偶者の有無・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 169 表 世帯人員（15歳以上），就業状況・性・世帯類型別
- (大) 第 170 表 世帯人員（15歳以上），就業状況・配偶者の有無・同居児童の有無・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 171 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・無・同居児童の有無・年齢（5歳階級）・教育（特別支援学校・特別支援学級（再掲））・性別
- 第 172 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・無・教育・年齢（5歳階級）・性別
- 第 173 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・無・同居児童の有無・年齢（5歳階級）・性別
- 第 174 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・無・年齢（5歳階級）・教育（卒業・在学中別学校の種類・特別支援学校・特別支援学級（再掲））・性別
- (大) 第 175 表 世帯人員（15歳以上），仕事の有無・主に手助けや見守りをしているか否か・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 176 表 世帯人員（15歳以上），配偶者の有無・子どもの有無・仕事の有無・性・年齢（5歳階級）別

**【有業人員】**

- (大) 第 177 表 有業人員（15歳以上），職業分類・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 178 表 有業人員（15歳以上），配偶者の有無・就業状況・教育・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 179 表 有業人員（15歳以上）—平均就業期間，勤めか自営かの別・勤め先での呼称・就業期間階級・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 180 表 有業人員（15歳以上），週間就業日数・年齢（5歳階級）・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・性別
- (大) 第 181 表 有業人員（15歳以上）—平均就業期間，就業期間階級・配偶者の有無・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 182 表 有業人員（15歳以上）—平均就業期間，就業期間階級・同居児童の有無・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 183 表 有業人員（15歳以上）—平均就業期間，就業期間階級・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 184 表 有業人員（15歳以上）の1日の平均就業時間，年齢（5歳階級）・勤めか自営かの別・勤め先での呼称・性別
- (大) 第 185 表 有業人員（15歳以上）の1日の平均就業時間，性・配偶者の有無・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 186 表 有業人員（15歳以上）の1日の平均就業時間，性・同居児童の有無・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 187 表 有業人員（15歳以上）の1日の平均就業時間，性・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢（5歳階級）別

**【無業人員】**

- (大) 第 188 表 無業人員（15歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－希望する仕事の形－すぐには就けない理由（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）・非就業状況別
- (大) 第 189 表 無業人員（15歳以上），配偶者の有無・非就業状況・教育・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 190 表 無業人員（15歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－希望する仕事の形－無・世帯構造・年齢（10歳階級）・性別
- (大) 第 191 表 無業人員（15歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－希望する仕事の形－無・親との同別居の状況・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 192 表 無業人員（15歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－希望する仕事の形－無・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 193 表 無業人員（15歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－希望する仕事の形－無・健康状態・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 194 表 就業希望はあるがすぐには仕事に就けない者数（15歳以上），すぐには就けない理由（複数回答）・性・健康状態・年齢（5歳階級）別

**【40歳以上の者】**

- (大) 第 195 表 有業人員（40歳以上），健診等の受診の有－受診機会（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 196 表 有業人員（40歳以上），健診等の受診の有無－健診等を受けなかった理由（複数回答）・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 197 表 無業人員（40歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－無・健康状態・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 198 表 無業人員（40歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－無・健康意識・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 199 表 無業人員（40歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－無・健診等の受診の有－受診機会（複数回答）－無・年齢（5歳階級）・性別
- (大) 第 200 表 無業人員（40歳以上），就業希望の有－すぐに仕事に就けるか否か－求職状況－無・健診等の受診の有無－健診等を受けなかった理由（複数回答）・年齢（5歳階級）・性別

**【45歳未満のパート・アルバイト】**

- (大) 第 201 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者のいる世帯数，世帯構造・世帯主の年齢（10歳階級）別
- (大) 第 202 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数，世帯構造・配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 203 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数，親との同別居の状況・配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 204 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数，公的年金加入状況・配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 205 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数，医療保険加入状況・配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別
- (大) 第 206 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数，教育・配偶者の有無・性・年齢（5歳階級）別

**【女性の子育てと仕事】**

- (大) 第 207 表 配偶者ありの女性の者数（15歳以上），同居児童の有－同居児童数－無・仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無別



- (大) 第 208 表 配偶者ありの女性の者数 (15歳以上), 同居児童の有-末子の年齢階級-無・仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無別
- (大) 第 209 表 配偶者ありの女性の者数 (15歳以上), 親との同別居の状況・同居児童の有無・仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無別
- (大) 第 210 表 配偶者ありの女性の者数 (15歳以上), 仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無・同居している親の手助けや見守りの要否・年齢 (10歳階級) 別
- (大) 第 211 表 配偶者ありの女性の者数 (15歳以上), 夫と同居-夫の仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無-夫と別居・同居児童の有無・妻の仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無別
- (大) 第 212 表 配偶者ありの女性の者数 (15歳以上), 仕事の有無・同居児童の有-児童数-無・年齢 (5歳階級)・教育別
- (大) 第 213 表 配偶者ありの女性の有業人員 (15歳以上) -妻の1日の平均就業時間-夫の1日の平均就業時間, 夫と同居-夫の仕事の有-週間就業日数-無-夫と別居・同居児童の有無・妻の週間就業日数別
- (大) 第 214 表 同居児童ありの女性の者数, 世帯構造・配偶者の有無・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 215 表 同居児童ありの女性の者数, 主に手助けや見守りをしているか否か・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 216 表 同居児童ありの女性の者数 (15歳以上), 就業状況・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 217 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 勤めか自営かの別-勤め先での呼称・世帯構造・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 218 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 勤めか自営かの別-勤め先での呼称・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 219 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 週間就業日数・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 220 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 週間就業時間階級・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 221 表 同居児童ありの母の有業人員 (15歳以上), 勤めか自営かの別-勤め先での呼称・1日の平均就業時間階級・末子の年齢階級別
- (大) 第 222 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 週間就業時間階級・年齢 (5歳階級)・世帯構造別
- (大) 第 223 表 同居児童ありの女性の有業人員 (15歳以上), 週間就業時間階級・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 224 表 同居児童ありの女性の無業人員 (15歳以上), 世帯構造・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 225 表 同居児童ありの女性の無業人員 (15歳以上), 就業希望の有-すぐに仕事に就けるか否か-すぐには就けない理由 (複数回答) -無・主に手助けや見守りをしているか否か・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 226 表 同居児童ありの女性の無業人員 (15歳以上), 就業希望の有-すぐに仕事に就けるか否か-求職状況-希望する仕事の形-すぐには就けない理由 (複数回答) -無・年齢 (5歳階級) 別
- (大) 第 227 表 同居児童ありの女性で就業希望はあるがすぐには仕事に就けない者数 (20~59歳), すぐには就けない理由 (複数回答)・世帯構造・末子の年齢階級別
- (大) 第 228 表 同居児童ありの父母の有業人員 (15歳以上), 1日の平均就業時間階級・父母・末子の年齢階級別
- 第 229 表 同居児童ありの父母の者数 (15歳以上), 仕事の有-勤めか自営かの別-勤め先での呼称-無・父母・末子の年齢階級別

## 2022(令和4)年 国民生活基礎調査【健康票】 結果表一覧(案)

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

### 【世帯数】

- 第 1 表 世帯数，入院者－通院者－有訴者－日常生活に影響のある者の有無・世帯業態・世帯人員別
- 第 2 表 世帯数，入院者－通院者－有訴者－日常生活に影響のある者の有無・世帯構造別
- 第 3 表 世帯数，入院者－通院者－有訴者－日常生活に影響のある者の有無・世帯類型別
- 第 4 表 世帯数，入院者－通院者－有訴者－日常生活に影響のある者の有無・世帯種・世帯人員別

### 【世帯人員】

- 第 5 表 世帯人員，医療保険加入状況・入通院の有無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 6 表 世帯人員，自覚症状の有無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 7 表 世帯人員（6歳以上），日常生活への影響の有－日常生活影響の事柄（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 8 表 世帯人員（6歳以上），健康意識・性・年齢（5歳階級）別
- 第 9 表 世帯人員（6歳以上），健康状態・性・年齢（5歳階級）別
- 第 10 表 世帯人員（6歳以上），健康状態・性・健康意識別
- \* 第 11 表 世帯人員（6歳以上），日常生活における機能制限・性・年齢（5歳階級）別
- 第 12 表 世帯人員（6歳以上），普段の活動ができなかった日数・性・年齢（5歳階級）別
- 第 13 表 世帯人員（12歳以上），悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）別
- 第 14 表 世帯人員（12歳以上），悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無・性・健康意識別
- 第 15 表 世帯人員（12歳以上），悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無・性・健康状態別
- 第 16 表 世帯人員（12歳以上），悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無・性・年齢（5歳階級）・平均睡眠時間別
- 第 17 表 世帯人員（12歳以上），悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無・こころの状態（点数階級）・性別
- 第 18 表 世帯人員（12歳以上），平均睡眠時間・性・年齢（5歳階級）・休養充足度別
- 第 19 表 世帯人員（12歳以上），平均睡眠時間・性・健康意識・休養充足度別
- 第 20 表 世帯人員（12歳以上），平均睡眠時間・性・健康状態・休養充足度別
- 第 21 表 世帯人員（12歳以上），平均睡眠時間・性・こころの状態（点数階級）・休養充足度別

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

- 第 22 表 世帯人員 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・年齢 (5歳階級) ・平均睡眠時間別
- 第 23 表 世帯人員 (12歳以上), こころの状態 (点数) ・性・年齢 (5歳階級) 別
- 第 24 表 世帯人員 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・健康意識別
- 第 25 表 世帯人員 (12歳以上), 世帯構造・性・こころの状態 (点数階級) 別
- 第 26 表 世帯人員 (12歳以上), 世帯類型・性・こころの状態 (点数階級) 別
- 第 27 表 世帯人員 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・普段の活動ができなかった日数別
- 第 28 表 世帯人員 (15歳以上), 仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・年齢 (5歳階級) ・自覚症状の有無別
- 第 29 表 世帯人員 (15歳以上), 仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・年齢 (5歳階級) ・通院の有無別
- 第 30 表 世帯人員 (15歳以上), 健康意識・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 31 表 世帯人員 (15歳以上), 仕事の有－職業分類－無・性・健康状態別
- 第 32 表 世帯人員 (15歳以上), 日常生活への影響の有－日常生活影響の事柄 (複数回答) －無・性・仕事の有－職業分類－無別
- 第 33 表 世帯人員 (15歳以上), 普段の活動ができなかった日数・性・仕事の有－職業分類－無別
- 第 34 表 有業人員 (15歳以上), 普段の活動ができなかった日数・性・勤めか自営かの別
- \* 第 35 表 世帯人員 (15歳以上), 日常生活における機能制限・仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・年齢階級別
- 第 36 表 世帯人員 (15歳以上), 悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因 (複数回答) －無・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 37 表 世帯人員 (15歳以上), 悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因 (複数回答) －無・性・仕事の有－職業分類－無別
- 第 38 表 世帯人員 (15歳以上), 仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・性・年齢 (5歳階級) ・悩みやストレスの有無別
- 第 39 表 世帯人員 (15歳以上), 平均睡眠時間・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 40 表 世帯人員 (15歳以上), 平均睡眠時間・性・仕事の有－職業分類－無・休養充足度別
- 第 41 表 世帯人員 (15歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 42 表 世帯人員 (15歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無別
- 第 43 表 世帯人員 (15歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・仕事の有－職業分類－無別
- 第 44 表 無業人員 (15歳以上), こころの状態 (点数階級) ・就業希望の有－求職状況－希望する仕事の形－すぐには就けない理由 (複数回答) －無・性別
- 第 45 表 有業人員 (15歳以上) －平均就業期間, こころの状態 (点数階級) ・性・就業期間階級別

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

- 第 46 表 一般常雇者数 (15歳以上), ころの状态 (点数階級) ・性・企業規模別
- 第 47 表 世帯人員 (15歳以上), 仕事の有-週間就業時間階級-無・性・ころの状态 (点数階級) 別
- 第 48 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の状況・性・年齢 (5歳階級) 別
- 第 49 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の状況・性・健康意識別
- 第 50 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の状況・性・健康状態別
- 第 51 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の状況・ころの状态 (点数階級) ・性別
- 第 52 表 世帯人員 (20歳以上), 悩みやストレスの有-悩みやストレスの原因 (複数回答) -無・性・年齢 (5歳階級) ・飲酒の頻度別
- 第 53 表 世帯人員 (20歳以上), ころの状态 (点数階級) ・性・年齢 (5歳階級) ・飲酒の頻度別
- 第 54 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の頻度・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 55 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の頻度・性・仕事の有-職業分類-無別
- 第 56 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有-喫煙本数-無・性・年齢 (5歳階級) 別
- 第 57 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有-喫煙本数-無・性・健康意識別
- 第 58 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有-喫煙本数-無・性・健康状態別
- 第 59 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有-喫煙本数-無・性・ころの状态 (点数階級) 別
- 第 60 表 世帯人員 (20歳以上), 悩みやストレスの有-悩みやストレスの原因 (複数回答) -無・性・年齢 (5歳階級) ・喫煙の有無別
- 第 61 表 世帯人員 (20歳以上), ころの状态 (点数階級) ・性・年齢 (5歳階級) ・喫煙の有無別
- 第 62 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有無・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 63 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有-喫煙本数-無・性・仕事の有-職業分類-無別
- 第 64 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・健康意識・自覚症状の有無別
- 第 65 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・健康意識・通院の有無別
- 第 66 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・性・健康状態別
- 第 67 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 68 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・仕事の有-職業分類-無別
- 第 69 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有-受診機会 (複数回答) -無・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 70 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有-受診機会 (複数回答) -無・性・健康意識別

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

- 第 71 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-受診機会 (複数回答) - 無・性・健康状態別
- 第 72 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-受診機会 (複数回答) - 無・性・仕事の有無-職業分類-無別
- 第 73 表 有業人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-受診機会 (複数回答) - 無・性・勤めか自営かの別-勤め先での呼称別
- 第 74 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 75 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・健康意識別
- 第 76 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・健康状態別
- 第 77 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・仕事の有無-職業分類-無別
- 第 78 表 有業人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無-健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・勤めか自営かの別-勤め先での呼称別
- 第 79 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 80 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答) ・性・健康状態別
- 第 81 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答) ・性・仕事の有無-職業分類-無別
- 第 82 表 有業人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答) ・性・勤めか自営かの別
- 第 83 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答), 受診機会 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・教育別
- 第 84 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答), 受診機会 (複数回答) ・性・健康状態別
- 第 85 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答), 受診機会 (複数回答) ・性・仕事の有無-職業分類-無別

【有訴者の状況】

- 第 86 表 有訴者数, 年齢 (5歳階級) ・最も気になる症状・性別
- 第 87 表 有訴者数, 最も気になる症状の治療状況 (複数回答) ・最も気になる症状・性別
- 第 88 表 有訴者数, 最も気になる症状の治療状況 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) 別
- 第 89 表 有訴者数 (6歳以上), 健康意識・最も気になる症状・性別
- 第 90 表 有訴者数 (6歳以上), 日常生活への影響の有無-日常生活影響の事柄 (複数回答) - 無・最も気になる症状別
- 第 91 表 有訴者数 (12歳以上), 悩みやストレスの有無-悩みやストレスの原因 (複数回答) - 無・最も気になる症状別

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

- 第 92 表 有訴者数 (15歳以上), 最も気になる症状の治療状況 (複数回答) ・ 性 ・ 仕事の有 - 職業分類 - 無別
- 第 93 表 有訴者数 (15歳以上), 最も気になる症状の治療状況 (複数回答) ・ 性 ・ 仕事の有 - 勤めか自営かの別 - 勤め先での呼称 - 無別
- 第 94 表 総症状数 - 平均症状数, 年齢 (5歳階級) ・ 症状 (複数回答) ・ 性別
- 第 95 表 総症状数 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・ 症状 (複数回答) ・ 性別
- 第 96 表 総症状数 (15歳以上), 仕事の有 - 職業分類 - 無 ・ 症状 (複数回答) 別
- 第 97 表 有訴者率 (人口千対), 年齢 (5歳階級) ・ 症状 (複数回答) ・ 性別

#### 【通院者の状況】

- 第 98 表 通院者数, 年齢 (5歳階級) ・ 最も気になる傷病 ・ 性別
- 第 99 表 通院者数 (6歳以上), 健康意識 ・ 最も気になる傷病 ・ 性別
- 第 100 表 通院者数 (6歳以上), 日常生活への影響の有 - 日常生活影響の事柄 (複数回答) - 無 ・ 最も気になる傷病別
- 第 101 表 通院者数 (12歳以上), 悩みやストレスの有 - 悩みやストレスの原因 (複数回答) - 無 ・ 最も気になる傷病別
- 第 102 表 通院者数 (15歳以上), 仕事の有 - 職業分類 - 無 ・ 最も気になる傷病 ・ 性別
- 第 103 表 総傷病数 - 平均傷病数, 年齢 (5歳階級) ・ 傷病 (複数回答) ・ 性別
- 第 104 表 総傷病数 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・ 傷病 (複数回答) ・ 性別
- 第 105 表 総傷病数 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・ 傷病 (複数回答) ・ 日常生活への影響の有無別
- 第 106 表 総傷病数 (15歳以上), 仕事の有 - 職業分類 - 無 ・ 傷病 (複数回答) 別
- 第 107 表 通院者率 (人口千対), 年齢 (5歳階級) ・ 傷病 (複数回答) ・ 性別

#### 【日常生活に影響のある者】

- 第 108 表 日常生活に影響のある者数 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・ 日常生活影響の事柄 (複数回答) 別
- 第 109 表 日常生活に影響のある者率 (6歳以上 ・ 人口千対), 日常生活影響の事柄 (複数回答) ・ 性 ・ 年齢 (5歳階級) 別

#### 【悩みやストレスのある者】

- 第 110 表 悩みやストレスのある者数 (12歳以上), 悩みやストレスの相談状況 (複数回答) ・ 性 ・ 年齢 (5歳階級) 別
- 第 111 表 悩みやストレスのある者数 (12歳以上), 最も気になる悩みやストレスの相談状況 (複数回答) ・ 性 ・ 年齢 (5歳階級) ・ 最も気になる悩みやストレスの原因別

(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

第 112 表 悩みやストレスのある者数 (15歳以上), 最も気になる悩みやストレスの原因・性・年齢 (5歳階級) ・仕事の有・勤めか自営かの別・無別

第 113 表 悩みやストレスのある者数 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・悩みやストレスの相談状況 (複数回答) 別

【都道府県別】

第 114 表 世帯数, 入院者・通院者の有無・都道府県・21大都市 (再掲) ・世帯構造別

第 115 表 世帯数, 入院者・通院者の有無・都道府県・21大都市 (再掲) ・世帯業態別

第 116 表 世帯数, 入院者・通院者の有無・都道府県・21大都市 (再掲) ・世帯類型別

第 117 表 世帯人員, 入通院の有無・都道府県・21大都市 (再掲) ・性・年齢 (5歳階級) 別

第 118 表 世帯人員 (6歳以上), 自覚症状・通院の有無・健康意識・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 119 表 世帯人員 (6歳以上), 性・年齢 (3区分階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) ・健康状態別

第 120 表 世帯人員 (6歳以上), 性・年齢 (3区分階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) ・普段の活動ができなかった日数別

第 121 表 日常生活に影響のある者数 (6歳以上), 性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) ・日常生活影響の事柄 (複数回答) 別

第 122 表 日常生活に影響のない者数 (6歳以上), 年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) ・性別

第 123 表 世帯人員 (12歳以上), 悩みやストレスの有・悩みやストレスの原因 (複数回答) ・無・性・年齢 (10歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 124 表 世帯人員 (12歳以上), 平均睡眠時間・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 125 表 世帯人員 (12歳以上), こころの状態 (点数階級) ・性・年齢 (10歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 126 表 世帯人員 (20歳以上), 飲酒の頻度・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 127 表 世帯人員 (20歳以上), 喫煙の有無・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 128 表 世帯人員 (20歳以上), 日ごろ健康のために実行している事柄 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 129 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有・受診機会 (複数回答) ・無・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別

第 130 表 世帯人員 (20歳以上), 健診等の受診の有無・健診等を受けなかった理由 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県・21大都市 (再掲) 別



(表題の前に「\*」が付してある表は、新規作成表である。)

- 第 131 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- 第 132 表 有訴者数, 都道府県-21大都市 (再掲) ・性・最も気になる症状別
- 第 133 表 総症状数, 性・年齢 (3区分階級) ・症状 (複数回答) ・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- 第 134 表 有訴者率 (人口千対), 年齢 (5歳階級) ・都道府県-21大都市 (再掲) ・性別
- 第 135 表 通院者数, 都道府県-21大都市 (再掲) ・性・最も気になる傷病別
- 第 136 表 総傷病数, 性・年齢 (3区分階級) ・傷病 (複数回答) ・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- 第 137 表 通院者率 (人口千対), 年齢 (5歳階級) ・都道府県-21大都市 (再掲) ・性別
- 第 138 表 日常生活に影響のある者率 (6歳以上・人口千対), 日常生活影響の事柄 (複数回答) ・都道府県-21大都市 (再掲) ・性別
- 第 139 表 悩みやストレスのある者数 (12歳以上), 悩みやストレスの相談状況 (複数回答) ・性・年齢 (10歳階級) ・都道府県-21大都市 (再掲) 別
- 第 140 表 世帯人員 (20歳以上), がん検診受診状況 (複数回答), 受診機会 (複数回答) ・性・年齢 (5歳階級) ・都道府県-21大都市 (再掲) 別

**【45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者】**

- 第 141 表 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者数, 健康状態・配偶者の有無・性・年齢 (5歳階級) 別

## 2022(令和4)年国民生活基礎調査【介護票】 結果表一覧(案)

### 【介護を要する者のいる世帯数】

- 第 1 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯構造・世帯主の年齢階級・現在の要介護度の状況別
- 第 2 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯人員・現在の要介護度の状況別
- 第 3 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯構造・介護保険料所得段階別
- 第 4 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯構造・住居の種類・現在の要介護度の状況別
- 第 5 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯構造・室数・現在の要介護度の状況別
- 第 6 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯人員・室数・現在の要介護度の状況別
- 第 7 表 介護を要する者のいる世帯数, 世帯構造・介護を要する者の年齢階級・現在の要介護度の状況別
- 第 8 表 介護を要する者のいる世帯数, 日常生活の自立の状況・世帯構造別
- 第 9 表 介護を要する者のいる世帯数, 介護を要する者の年齢階級・介護保険料所得段階・介護費用の負担力(複数回答)別
- 第 10 表 介護を要する者のいる世帯数, 介護を要する者の年齢階級・現在の要介護度の状況・介護費用の負担力(複数回答)別

### 【介護を要する者数】

- 第 11 表 介護を要する者数, 世帯構造・性・年齢階級別
- 第 12 表 介護を要する者数, 配偶者の有無・性・年齢階級別
- 第 13 表 介護を要する者数, 悩みやストレスの有・悩みやストレスの原因(複数回答)一無・性・年齢階級別
- 第 14 表 介護を要する者数, 健康意識・性・年齢階級別
- 第 15 表 介護を要する者数, 健康状態・性・年齢階級別
- 第 16 表 介護を要する者数, 年齢階級・自覚症状の有・症状(複数回答)一無・性別
- 第 17 表 介護を要する者数, 年齢階級・通院の有・傷病(複数回答)一無・性別
- 第 18 表 介護を要する者数, 平均睡眠時間・休養充足度・性・年齢階級別
- 第 19 表 介護を要する者数, こころの状態(点数階級)・性・年齢階級別
- 第 20 表 介護を要する者数, 平均睡眠時間・休養充足度・年齢階級・現在の要介護度の状況別
- 第 21 表 介護を要する者数, こころの状態(点数階級)・年齢階級・現在の要介護度の状況別

### 【介護が必要となった原因】

- 第 22 表 介護を要する者数, 日常生活の自立の状況・介護が必要となった主な原因別
- 第 23 表 介護を要する者数, 介護が必要となった主な原因・通院の有無・性・年齢階級別
- 第 24 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・介護が必要となった主な原因別
- 第 25 表 介護を要する者数, 介護が必要となった原因(複数回答)・通院の有無・性・年齢階級別

## 【要介護度の状況】

- 第 26 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・介護保険料所得段階・年齢階級別
- 第 27 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・性・年齢階級別
- 第 28 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・性・1年前の要介護度の状況別
- 第 29 表 介護を要する者数, この1年間の要介護度の変化・性・年齢階級別
- 第 30 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・通院の有無・年齢階級別
- 第 31 表 介護を要する者数, 悩みやストレスの有無・悩みやストレスの原因 (複数回答) ー無・現在の要介護度の状況・年齢階級別
- 第 32 表 介護を要する者数, 日常生活への影響の有無・日常生活影響の事柄 (複数回答) ー無・現在の要介護度の状況別
- 第 33 表 介護を要する者数, 健康意識・現在の要介護度の状況別
- 第 34 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・自覚症状の有無・症状 (複数回答) ー無別

## 【日常生活の自立の状況】

- 第 35 表 介護を要する者数, 日常生活の自立の状況・通院の有無・現在の要介護度の状況別
- 第 36 表 介護を要する者数, 日常生活の自立の状況・悩みやストレスの有無・悩みやストレスの原因 (複数回答) ー無別
- 第 37 表 介護を要する者数, 日常生活の自立の状況・日常生活の自立の状況の期間・性・年齢階級別

## 【介護サービスの利用状況】

- 第 38 表 介護を要する者数, 世帯構造・介護サービスの利用状況・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 39 表 介護を要する者数, 世帯人員・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 40 表 介護を要する者数, 日常生活の自立の状況・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 41 表 介護を要する者数, 性・年齢階級・介護サービスの利用状況・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 42 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・介護サービスの利用状況・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 43 表 介護を要する者数, 世帯構造・利用した介護サービスの種類 (複数回答) ・介護保険料所得段階別
- 第 44 表 介護を要する者数, 介護費用の負担力 (複数回答) ・介護サービスの利用状況・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 45 表 介護サービス利用者数, 主な介護者の介護時間・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 46 表 介護保険制度によるサービスを利用していない者数, 介護を要する者の年齢階級・この調査票の回答者・介護保険制度によるサービスを利用していない理由 (複数回答) ・性別
- 第 47 表 介護保険制度によるサービスを利用していない者数, 現在の要介護度の状況・この調査票の回答者・介護保険制度によるサービスを利用していない理由 (複数回答) 別
- 第 48 表 介護保険制度によるサービスを利用していない者数, 世帯構造・この調査票の回答者・介護保険制度によるサービスを利用していない理由 (複数回答) 別

第 49 表 介護保険制度によるサービスを利用していない者のいる世帯数、世帯構造・現在の要介護度の状況・介護保険制度によるサービスを利用していない理由（複数回答）別

第 50 表 介護保険制度によるサービスを利用していない者のいる世帯数、世帯構造・主な介護者の介護を要する者との続柄・介護保険制度によるサービスを利用していない理由（複数回答）別

#### 【介護サービスの費用】

第 51 表 介護を要する者数－1人当たり平均介護サービス費用額、現在の要介護度の状況・介護サービスの費用の有－介護サービスの費用額階級－無別

第 52 表 介護を要する者数－1人当たり平均介護サービス費用額、世帯構造・介護サービスの費用の有－介護サービスの費用額階級－無別

第 53 表 介護を要する者数、介護保険料所得段階・介護サービスの費用の有－介護サービスの費用額階級－無別

第 54 表 介護を要する者数－1人当たり平均介護サービス費用額、家計支出額階級・介護サービスの費用の有－介護サービスの費用額階級－無別

#### 【介護費用の負担力】

第 55 表 介護を要する者数、年齢階級・現在の要介護度の状況・介護費用の負担力（複数回答）別

第 56 表 介護を要する者数、介護費用の負担力（複数回答）・介護サービスの費用の有－介護サービスの費用額階級－無別

#### 【家族、親族等の介護の状況】

第 57 表 介護を要する者数、日常生活の自立の状況・主な介護者の同別居・主な介護者の介護を要する者との続柄別

第 58 表 介護を要する者数、現在の要介護度の状況・主な介護者の介護を要する者との続柄・世帯構造別

第 59 表 介護を要する者数、主な介護者の介護を要する者との続柄・利用した介護サービスの種類（複数回答）別

第 60 表 介護を要する者数、主な介護者の介護を要する者との続柄・主な介護者の同別居・主な介護者の性・主な介護者の年齢階級別

第 61 表 介護を要する者数、介護を要する者の性・介護を要する者の年齢階級・主な介護者の同別居・主な介護者の性・主な介護者の年齢階級別

第 62 表 同居の主な介護者数、介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の性・主な介護者の年齢階級・主な介護者の健康意識別

第 63 表 同居の主な介護者数、介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の性・主な介護者の自覚症状の有－主な介護者の最も気になる症状－無別

第 64 表 同居の主な介護者数、介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の性・主な介護者の悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無別

第 65 表 同居の主な介護者数、介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の介護を要する者との続柄・主な介護者の仕事の有－主な介護者の勤めか自営かの別－無別

第 66 表 同居の主な介護者数、主な介護者の健康意識・主な介護者の仕事の有無・主な介護者の介護時間別

第 67 表 同居の主な介護者数、主な介護者の仕事の有無・主な介護者の介護時間・主な介護者の自覚症状の有－主な介護者の最も気になる症状－無別

第 68 表 同居の主な介護者数、主な介護者の仕事の有無・主な介護者の介護時間・主な介護者の悩みやストレスの有－悩みやストレスの原因（複数回答）－無別

- 第 69 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の仕事の有無・主な介護者の介護時間・主な介護者の介護を要する者との続柄・利用した介護サービスの種類 (複数回答) 別
- 第 70 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の日常生活の自立の状況・主な介護者の仕事の有無・主な介護者の介護時間別
- 第 71 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の平均睡眠時間・主な介護者の休養充足度・主な介護者の性・主な介護者の年齢階級別
- 第 72 表 同居の主な介護者数, 主な介護者のこころの状態 (点数階級) ・主な介護者の性・主な介護者の年齢階級別
- 第 73 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の性・主な介護者の日常生活への影響の有・日常生活影響の事柄 (複数回答) - 無別
- 第 74 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の介護時間・主な介護者の仕事の有無・主な介護者の日常生活への影響の有・日常生活影響の事柄 (複数回答) - 無別
- 第 75 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の介護を要する者との続柄・主な介護内容 (複数回答) ・介護者の組合せ別
- 第 76 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の平均睡眠時間・主な介護者の休養充足度・主な介護者の年齢階級・主な介護者の介護時間別
- 第 77 表 同居の主な介護者数, 主な介護者のこころの状態 (点数階級) ・主な介護者の年齢階級・主な介護者の介護時間別
- 第 78 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の年齢階級・主な介護者の平均睡眠時間・主な介護者の休養充足度別
- 第 79 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の年齢階級・主な介護者のこころの状態 (点数階級) 別
- 第 80 表 主な介護者の続柄が家族・親族である介護を要する者数, 世帯構造・主な介護者の同別居・主な介護者の介護を要する者との続柄別
- 第 81 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の性・介護を要する者の年齢階級・主な介護者の性・主な介護者の介護を要する者との続柄別
- 第 82 表 同居の主な介護者数, 介護を要する者の現在の要介護度の状況・主な介護者の介護時間別
- 第 83 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の健康状態・主な介護者の性・主な介護者の介護時間別
- 第 84 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の性・主な介護者の年齢階級・主な介護者の悩みやストレスの有・悩みやストレスの原因 (複数回答) - 無別

【家族、親族と訪問介護事業者による主な介護内容】

- 第 85 表 介護を要する者数, 世帯構造・主な介護内容 (複数回答) ・介護者の組合せ別
- 第 86 表 介護を要する者数, 性・年齢階級・主な介護内容 (複数回答) ・介護者の組合せ別
- 第 87 表 介護を要する者数, 現在の要介護度の状況・主な介護内容 (複数回答) ・介護者の組合せ別
- 第 88 表 同居の主な介護者数, 主な介護内容 (複数回答) ・主な介護者の性・介護者の組合せ別
- 第 89 表 同居の主な介護者数, 主な介護者の介護時間・主な介護者の性・主な介護者の介護を要する者との続柄別

# 2022（令和4）年国民生活基礎調査【所得票・貯蓄票】 結果表一覧（案）

表番号

表題

## 【年次推移】

- 第 1 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，年次別
- 第 2 世帯数の相対度数分布－累積度数分布，年次・所得金額階級別
- 第 3 1世帯当たり平均所得金額－構成割合，年次・所得の種類別
- 第 4 当該所得のある世帯数の構成割合，年次・所得の種類別
- 第 5 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額，年次・所得の種類別
- 第 6 1世帯当たり平均所得金額－世帯人員1人当たり平均所得金額，所得五分位階級・年次別
- 第 7 所得五分位値－中央値，年次別
- 第 8 1世帯当たり平均所得金額－世帯人員1人当たり平均所得金額，世帯主の年齢（10歳階級）・年次別
- 第 9 1世帯当たり平均所得金額，世帯業態・年次別
- 第 10 1世帯当たり平均所得金額，世帯構造・年次別
- 第 11 1世帯当たり平均所得金額－平均等価可処分所得金額，世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・年次別
- 第 12 高齢者世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，年次別
- 第 13 高齢者世帯数の相対度数分布－累積度数分布，年次・所得金額階級別
- 第 14 高齢者世帯の1世帯当たり平均所得金額－構成割合，年次・所得の種類別
- 第 15 公的年金-恩給を受給している高齢者世帯数の構成割合，公的年金-恩給の総所得に占める割合・年次別
- 第 16 児童のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，年次別
- 第 17 児童のいる世帯数の相対度数分布－累積度数分布，年次・所得金額階級別
- 第 18 児童のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額－構成割合，年次・所得の種類別
- 第 19 有業者（15歳以上）1人当たり平均所得金額，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・性・年次別
- 第 20 世帯数の構成割合，生活意識・年次別

## 【所得の状況】

- 第 21 世帯数の相対度数分布－1世帯当たり平均所得金額－世帯人員1人当たり平均所得金額－中央値－平均所得金額以下の世帯の割合，世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯－標準4人世帯・所得金額階級別
- 第 22 世帯数，世帯人員・所得金額階級別
- 第 23 世帯数，世帯業態・所得金額階級別
- 第 24 世帯数，世帯構造・所得金額階級別
- 第 25 世帯数，世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得金額階級別
- 第 26 世帯数，世帯主の年齢（10歳階級）・所得金額階級別
- 第 27 世帯数，市郡・所得金額階級別
- 第 28 世帯数，地域ブロック・所得金額階級別
- 第 29 世帯数，最多所得者の職業分類・所得金額階級別
- 第 30 世帯数，世帯主の年齢（10歳階級）・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 31 世帯数，所得五分位階級・世帯業態別
- 第 32 世帯数，所得五分位階級・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯別



- 第 33 世帯数, 所得五分位階級・世帯主の年齢（5歳階級）別
- 第 34 世帯数, 世帯人員・有業人員・所得五分位階級別
- 第 35 世帯数, 世帯種・世帯人員・所得五分位階級別

【平均所得金額】

- 第 36 平均所得金額－平均有業人員, 世帯人員別
- 第 37 平均所得金額－平均世帯人員, 有業人員別
- 第 38 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 世帯業態別
- 第 39 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 世帯構造別
- 第 40 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯別
- 第 41 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 市郡別
- 第 42 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 地域ブロック別
- 第 43 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 世帯主の年齢（10歳階級）別
- 第 44 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 最多所得者の年齢（10歳階級）別
- 第 45 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員, 所得五分位階級別

【所得の種類】

- 第 46 世帯数, 所得の種類（重複計上）・所得五分位階級・当該所得の総所得に占める割合別
- 第 47 世帯数, 基礎的所得の種類・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得五分位階級別
- 第 48 世帯数, 基礎的所得の種類・所得五分位階級・基礎的所得の割合別
- 第 49 世帯数, 所得の種類（重複計上）・所得五分位階級・世帯業態別
- 第 50 世帯数, 所得の種類（重複計上）・所得五分位階級・世帯構造別
- 第 51 世帯数, 所得の種類（重複計上）・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得五分位階級別
- 第 52 世帯数, 所得の種類（重複計上）・世帯主の年齢（10歳階級）・所得五分位階級別
- 第 53 1世帯当たり平均所得金額－構成割合, 所得の種類・世帯業態別
- 第 54 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額, 所得の種類・世帯業態別
- 第 55 1世帯当たり平均所得金額－構成割合, 所得の種類・世帯構造別
- 第 56 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額, 所得の種類・世帯構造別
- 第 57 1世帯当たり平均所得金額－構成割合, 所得の種類・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯別
- 第 58 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額, 所得の種類・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯別
- 第 59 1世帯当たり平均所得金額－構成割合, 所得の種類・世帯主の年齢（10歳階級）別
- 第 60 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額, 所得の種類・世帯主の年齢（10歳階級）別
- 第 61 1世帯当たり平均所得金額－構成割合, 所得の種類・所得五分位階級別
- 第 62 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額, 所得の種類・所得五分位階級別

【可処分所得】

- 第 63 世帯数, 世帯人員・可処分所得金額階級別
- 第 64 世帯数, 有業人員・可処分所得金額階級別
- 第 65 世帯数, 世帯業態・可処分所得金額階級別
- 第 66 世帯数, 世帯構造・可処分所得金額階級別

- 第 67 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・可処分所得金額階級別
- 第 68 世帯数, 世帯主の年齢（10歳階級）・可処分所得金額階級別
- 第 69 世帯数, 地域ブロック・可処分所得金額階級別
- 第 70 世帯数, 世帯種・可処分所得金額階級別
- 第 71 世帯数, 世帯主の年齢（10歳階級）・世帯人員1人当たり可処分所得金額階級別
- 第 72 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・可処分所得の総所得に占める割合別
- 第 73 世帯数, 世帯人員・可処分所得の総所得に占める割合別
- 第 74 1世帯当たり平均可処分所得金額, 世帯人員・所得五分位階級別

【家計支出の状況】

- 第 75 世帯数, 家計支出額階級・世帯主の年齢（10歳階級）・所得金額階級別
- 第 76 世帯数, 家計支出額階級・世帯主の年齢（10歳階級）・可処分所得金額階級別
- 第 77 世帯数, 仕送りの有－仕送り先（複数回答）－無・所得金額階級別

【公的年金・恩給の状況】

- 第 78 世帯人員（20歳以上）1人当たり平均所得金額, 公的年金加入状況・所得の種類別
- 第 79 公的年金-恩給受給者のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額, 所得五分位階級・世帯構造別
- 第 80 公的年金-恩給受給者のいる世帯数, 公的年金-恩給の総所得に占める割合・市郡・所得五分位階級別
- 第 81 世帯人員（15歳以上）, 年齢（5歳階級）・性・公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給額階級－無別
- 第 82 公的年金-恩給を受給している世帯人員（15歳以上）, 教育・性・公的年金-恩給額階級別

【健康の状況】

- 第 83 世帯人員（12歳以上）, 健康意識・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 84 世帯人員（12歳以上）, 平均睡眠時間・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 85 世帯人員（12歳以上）, 休養充足度・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 86 世帯人員（20歳以上）, 飲酒の状況・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 87 世帯人員（20歳以上）, 喫煙の有－喫煙本数－無・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 88 世帯人員（20歳以上）, 日ごろ健康のために実行している事柄（複数回答）・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 89 世帯人員（20歳以上）, 健診等の受診の有－受診機会（複数回答）－無－健診等を受けなかった理由（複数回答）・世帯人員1人当たり所得金額階級別
- 第 90 世帯人員（20歳以上）, がん検診受診状況（複数回答）・世帯人員1人当たり所得金額階級別

【所得者・稼働者の状況】

- 第 91 稼働所得のある世帯数, 世帯業態・世帯構造・稼働者構成別
- 第 92 世帯数, 世帯業態・所得者構成別
- 第 93 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得者構成別
- 第 94 世帯数, 所得五分位階級・所得者構成別
- 第 95 世帯数, 世帯主の年齢（10歳階級）・世帯構造・所得者構成別
- 第 96 世帯数－児童のいる世帯数, 世帯主の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・所得者構成別
- 第 97 世帯数, 最多所得者の総所得に占める割合・所得金額階級別
- 第 98 世帯数, 最多所得者の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・最多所得者の総所得に占める割合別



- 第 99 世帯数，最多所得者の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・世帯構造・稼働者構成－稼働者なし別
- 第 100 有所得者数（15歳以上）－児童のいる世帯の有所得者数（15歳以上），所得者構成・仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無別
- 第 101 有業人員（15歳以上）－児童のいる世帯の有業人員（15歳以上），稼働者構成・勤めか自営かの別－勤め先での呼称別
- 第 102 有業人員（15歳以上），勤めか自営かの別－勤め先での呼称・配偶者の有無・性・所得金額階級別
- 第 103 役員以外の雇用者数（15歳以上），勤め先での呼称・教育・性・年齢（10歳階級）・所得金額階級別
- 第 104 有所得者1人当たり平均所得金額，所得の種類・性・年齢（5歳階級）別
- 第 105 有業者（15歳以上）1人当たり平均所得金額，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・性・年齢（10歳階級）別
- 第 106 役員以外の雇用者（15歳以上）1人当たり平均所得金額，教育・勤め先での呼称・性・年齢（10歳階級）別
- 第 107 有業人員1人当たり平均稼働所得金額，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・性・年齢（10歳階級）別

【65歳以上の者のいる世帯】

- 第 108 65歳以上の者のいる世帯数，世帯業態・所得金額階級別
- 第 109 65歳以上の者のいる世帯数，世帯構造・所得金額階級別
- 第 110 65歳以上の者のいる世帯数，世帯人員・有業人員・所得五分位階級別
- 第 111 世帯人員（65歳以上），子との同別居状況・性・所得金額階級別
- 第 112 65歳以上の者のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，世帯構造別
- 第 113 65歳以上の者のいる世帯の平均所得金額－平均有業人員，夫婦の年齢階級別
- 第 114 65歳以上の者のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額，世帯構造・所得の種類別
- 第 115 65歳以上の者のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額，世帯構造・所得五分位階級別
- 第 116 65歳以上の者のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額，最多所得者の職業分類・所得五分位階級別
- 第 117 65歳以上の者のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額，所得五分位階級・世帯業態別

【高齢者世帯】

- 第 118 高齢者世帯数，世帯主の子との同別居状況・子への仕送りの有無・所得金額階級別
- 第 119 高齢者世帯数，公的年金-恩給の総所得に占める割合・所得金額階級別
- 第 120 高齢者世帯数，所得五分位階級・可処分所得の総所得に占める割合別

【児童のいる世帯】

- 第 121 児童のいる世帯数，児童数・有業人員・所得五分位階級別
- 第 122 児童のいる世帯数，世帯主の年齢（10歳階級）・所得金額階級別
- 第 123 児童のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，世帯構造別
- 第 124 児童のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員－平均児童数，市郡別
- 第 125 児童のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，世帯主の年齢（10歳階級）別
- 第 126 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，児童の有－児童数－無別
- 第 127 児童のいる世帯の平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，末子の年齢階級別
- 第 128 児童のいる世帯の有業人員1人当たり平均稼働所得金額，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・性・年齢（10歳階級）別
- 第 129 1世帯当たり平均所得金額－全世帯の平均所得金額を100としたときの指数，児童の有無・世帯業態別

第 130 児童のいる世帯の1世帯当たり平均所得金額, 世帯業態・所得五分位階級別

【課税等の状況】

- 第 131 世帯数－1世帯当たり平均金額, 拠出金等の種類・世帯人員別
- 第 132 世帯数－1世帯当たり平均金額, 拠出金等の種類・世帯業態別
- 第 133 世帯数－1世帯当たり平均金額, 拠出金等の種類・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯別
- 第 134 世帯数－1世帯当たり平均金額, 拠出金等の種類・世帯主の年齢(10歳階級)別
- 第 135 世帯数－1世帯当たり平均金額, 拠出金等の種類・所得五分位階級別
- 第 136 世帯数, 世帯業態・拠出金の有－拠出金額階級－無別
- 第 137 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・拠出金の有－拠出金額階級－無別
- 第 138 世帯数, 所得五分位階級・拠出金の有－拠出金額階級－無別
- 第 139 世帯数, 課税の状況・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得金額階級別
- 第 140 世帯数, 課税の状況・世帯業態別
- 第 141 世帯数, 課税の状況・所得五分位階級別
- 第 142 世帯数, 課税の状況・世帯主の年齢(5歳階級)別
- 第 143 世帯数, 世帯主の年齢(10歳階級)・所得税額階級別
- 第 144 世帯数, 世帯主の年齢(10歳階級)・住民税額階級別
- 第 145 世帯数, 世帯業態・社会保険料額階級別
- 第 146 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・社会保険料額階級別
- 第 147 世帯数, 世帯主の年齢(10歳階級)・社会保険料額階級別
- 第 148 世帯数, 所得五分位階級・社会保険料額階級別
- 第 149 社会保険料のある世帯の1世帯当たり平均社会保険料額－総所得に占める割合, 世帯主の年齢(10歳階級)・社会保険料の種類別
- 第 150 社会保険料のある世帯の1世帯当たり平均社会保険料額－総所得に占める割合, 所得五分位階級・社会保険料の種類別
- 第 151 世帯数, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・固定資産税額階級別
- 第 152 世帯数, 世帯主の年齢(10歳階級)・固定資産税額階級別

【貯蓄の状況】

- 第 153 世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 世帯主の年齢(10歳階級)・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 154 世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 世帯業態・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 155 世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 世帯構造・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 156 世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 157 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・所得金額階級別
- 第 158 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯業態・所得五分位階級別
- 第 159 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯構造・所得五分位階級別
- 第 160 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・所得五分位階級別
- 第 161 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯構造・世帯主の年齢(10歳階級)別
- 第 162 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・住居の種類・所得五分位階級別
- 第 163 世帯数, 世帯主の教育・貯蓄の有無－貯蓄額階級別

【貯蓄の増減】

- 第 164 世帯数, 貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) ・所得金額階級別
- 第 165 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・貯蓄の増減状況－減額階級別
- 第 166 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯業態・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 167 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯構造・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 168 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 169 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯主の年齢 (10歳階級) ・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 170 貯蓄の減った世帯数, 貯蓄の減額階級・所得五分位階級・貯蓄の減額理由 (複数回答) 別
- 第 171 貯蓄の減った世帯数, 貯蓄の減額階級・世帯業態・貯蓄の減額理由 (複数回答) 別
- 第 172 貯蓄の減った世帯数, 貯蓄の減額階級・世帯構造・貯蓄の減額理由 (複数回答) 別
- 第 173 貯蓄の減った世帯数, 貯蓄の減額階級・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・貯蓄の減額理由 (複数回答) 別
- 第 174 貯蓄の減った世帯数, 貯蓄の減額階級・世帯主の年齢 (10歳階級) ・貯蓄の減額理由 (複数回答) 別

【借入金の状況】

- 第 175 世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 世帯主の年齢 (10歳階級) ・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 176 世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 世帯業態・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 177 世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 世帯構造・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 178 世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 179 世帯数, 借入金の有無－借入金額階級・所得金額階級別
- 第 180 世帯数, 借入金の有無－借入金額階級・住居の種類・所得五分位階級別
- 第 181 世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・世帯業態・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 182 世帯数, 借入金の有無－借入金額階級・世帯構造・世帯主の年齢 (10歳階級) 別

【65歳以上の者のいる世帯 (貯蓄)】

- 第 183 65歳以上の者のいる世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 世帯構造・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 184 65歳以上の者のいる世帯数, 世帯構造・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 185 65歳以上の者のいる貯蓄の減った世帯数, 世帯構造・貯蓄の減額階級別
- 第 186 65歳以上の者のいる世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 世帯構造・借入金の有無－借入金額階級別

【児童のいる世帯 (貯蓄)】

- 第 187 児童のいる世帯数, 貯蓄の有無－貯蓄額階級・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 188 児童のいる世帯数, 世帯業態・貯蓄の増減状況－減額理由 (複数回答) 別
- 第 189 世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額, 児童の有－児童数－無・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 190 世帯数－1世帯当たり平均借入金額, 児童の有－児童数－無・借入金の有無－借入金額階級別

【就業状況】

- 第 191 世帯数, 最多所得者の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 192 世帯数, 最多所得者の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・借入金の有無－借入金額階級別

### 【生活意識の状況】

- 第 193 平均所得金額－平均世帯人員－平均有業人員，生活意識別
- 第 194 世帯数，世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・生活意識別
- 第 195 世帯数，世帯主の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・生活意識別
- 第 196 世帯人員（6歳以上），日常生活への影響の有－日常生活影響の事柄（複数回答）－無・生活意識別
- 第 197 世帯人員（6歳以上），健康意識・生活意識別
- 第 198 世帯人員（12歳以上），こころの状態（点数階級）・生活意識別
- 第 199 65歳以上の者のいる世帯数，生活意識・世帯構造別
- 第 200 高齢者世帯数，世帯主の公的年金-恩給受給の有－公的年金受給の種類（複数回答）－無・生活意識別
- 第 201 世帯数，児童の有－児童数－無・所得五分位階級・生活意識別
- 第 202 世帯数，入院者－通院者－手助けや見守りを要する者のいる世帯・所得五分位階級・生活意識別
- 第 203 世帯数，貯蓄の有無－貯蓄額階級・生活意識・借入金の有無－借入金額階級別

### 【貧困の状況】

- 第 204 貧困率－中央値－貧困線，年次・全世帯－子ども－子どもがいる現役世帯別
- 第 205 世帯員の相対度数分布－累積度数分布，年次・全世帯－子ども－子どもがいる現役世帯・等価可処分所得金額階級（名目値）別

### 【その他】

- 第 206 当該所得のある1世帯当たり平均所得金額，所得の種類・世帯類型－児童のいる世帯－65歳以上の者のいる世帯・年次別
- 第 207 世帯数，最多所得者の年齢（10歳階級）・世帯構造・所得者構成別
- 第 208 世帯数，最多所得者の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・世帯構造・所得者構成別
- 第 209 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者のいる世帯数，所得五分位階級・所得者構成別
- 第 210 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者のいる世帯数，世帯構造・所得者構成別
- 第 211 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者のいる世帯数，最多所得者の年齢（10歳階級）・所得者構成別
- 第 212 45歳未満の主に仕事をしている者の1人当たり平均所得金額，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・性・配偶者の有無別
- 第 213 世帯数，仕送りの家計支出額に占める割合・所得金額階級別
- 第 214 公的年金-恩給受給者のいる世帯数，世帯構造・世帯主の年齢（5歳階級）・所得金額階級別
- 第 215 世帯数，世帯構造・世帯主の年齢（5歳階級）・公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給額階級－無別
- 第 216 世帯数，公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給額階級－無・世帯主の年齢（5歳階級）・稼働所得金額階級別
- 第 217 夫婦ともに60歳以上の夫婦組数，妻の公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給額階級－無・夫の年齢階級・夫の公的年金-恩給受給の有－公的年金-恩給額階級－無別
- 第 218 乳幼児のいる世帯数，育児にかかった費用の家計支出に占める割合・乳幼児数・所得金額階級別
- 第 219 同居児童ありの女性の有業人員，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・所得金額階級別
- 第 220 同居児童ありの女性の有業人員，勤めか自営かの別－勤め先での呼称・所得者構成別
- 第 221 同居児童ありの女性の有業人員，末子の年齢階級・教育・所得者構成別

- 第 222 児童のいる夫婦組数，夫の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無，末子の年齢階級，所得金額階級，妻の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無別
- 第 223 高齢者世帯数－1世帯当たり平均貯蓄額，公的年金-恩給の総所得に占める割合・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 224 高齢者世帯数，公的年金-恩給の総所得に占める割合・貯蓄の増減状況－減額理由（複数回答）別
- 第 225 高齢者世帯数－1世帯当たり平均借入金額，公的年金-恩給の総所得に占める割合・借入金の有無－借入金額階級別
- 第 226 同居児童ありの女性のいる世帯数，世帯構造・末子の母の仕事の有無・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 227 同居児童ありの女性のいる世帯数，末子の母の仕事の有－勤めか自営かの別－勤め先での呼称－無・末子の母の教育・貯蓄の有無－貯蓄額階級別
- 第 228 45歳未満のパート・アルバイトをしている者及び希望している者のいる世帯数，所得者構成・生活意識別

## 人口動態調査における外国人集計等について(報告)

### ① 外国人集計の充実は、予定どおり実施

- 調査計画の集計事項を修正し、総務省に調査計画の変更を申請。令和3年1月26日付けで承認。
- 2020年調査分から適用(2021年9月公表予定)。

### ② 調査項目「国籍」の変更を取りやめ

令和3年度予算要求において、国籍情報を増やすための予算が認められなかった。

## 1. 改正の趣旨

### ① 外国人集計の充実

- 「平成25年度統計法施行状況に関する審議結果報告書(未諮問基幹統計確認関連分)」において、特に、市区町村別の外国人統計の充実については、例えば外国人が一定規模以上の市区町村において匿名性にも配慮しながら集計・公表する等、前向きに検討を進めていく必要があるとの指摘があり、また、「第Ⅲ期基本計画」において、人口減少社会の実態をよりの確に捉える統計の整備として、「人口動態調査の外国人が一定規模以上居住する市区町村における市区町村別の外国人集計について、集計可能性を検討する」とされた件への検討。

### ② 国籍の見直し(令和3年度予算要求中)

- 社会情勢の変化及び国際化の進展等を踏まえた調査項目「国籍」欄の見直し

## 2. 改正点

### ① 外国人集計の充実【※ 2020年調査分からの適用(2021年9月公表予定)】(別添人口動態調査集計事項新旧対照表参照)

- 「外国人が一定規模以上居住する」の基準、秘匿措置の範囲等を検討した結果、人口動態総覧(発生件数)については市区町村別に表章することとした。しかし、クロス集計において市区町村別になると客体数が少なく、数値のない表が多くなることが懸念されることから、都道府県別や市別に表章する。
  - 市区町村別の表章:「第1表 人口動態総覧※(件数), 都道府県・市区町村別」
    - ※出生数、死亡数、自然増減数、死産数、婚姻件数、離婚件数
  - 保管表以外の「日本における外国人」の出生、死亡、婚姻、離婚について、総数のみ表章している統計表は都道府県単位に、都道府県別で表章している統計表は都道府県・市単位(町村は郡部としてまとめる)で表章する。
- パブコメにより要望のあった外国人の妊産婦死亡数について追加する。

### ② 国籍の見直し【※2023年調査分からの適用(2023年1月新調査票利用開始)】(別添調査票新旧対照表参照)

- 調査票様式第1号から第7号の国籍欄について、現在の選択式から記入式に改正する。なお入力システム上はプルダウン形式を採用する。また、統計表上に表章する国として、最近の在留外国人数の動向を踏まえ、新たにベトナム、ネパール、インドネシア、インド、ミャンマー、スリランカの6ヶ国を追加する。
- 現在は、韓国・朝鮮、中国(※中国には台湾を含む)、フィリピン、タイ、米国、英国、ブラジル、ペルーの9カ国。



○社会保障審議会令

(平成十二年六月七日政令第二百八十二号)  
最終改正…平成二十九年七月七日政令第一八五号

内閣は、厚生労働省設置法（平成十一年法律第九十七号）第七條第二項の規定に基づき、この政令を制定する。

（組織）

第一条 社会保障審議会（以下「審議会」という。）は、委員三十人以内で組織する。

2 審議会に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

3 審議会に、専門の事項を調査させるため必要があるときは、専門委員を置くことができる。

（委員等の任命）  
第二条 委員及び臨時委員は、学識経験のある者のうちから、厚生労働大臣が任命する。

2 専門委員は、当該専門の事項に関し学識経験のある者のうちから、厚生労働大臣が任命する。

（委員の任期等）  
第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されるることができる。

3 臨時委員は、その者の任命に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。

4 専門委員は、その者の任命に係る当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

5 委員、臨時委員及び専門委員は、非常勤とする。

（会長）  
第四条 審議会に会長を置き、委員の互選により選任する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

（分科会）  
第五条 審議会に、次の表の上欄に掲げる分科会を置き、これらの分科会の所掌事務は、審議会の所掌事務のうち、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

名称	所掌事務
統計分科会	統計の総合的企画、調査及び研究、統計の改善及び整備並びに統計の知識の普及及び指導に関する事項を調査審議すること。
医療分科会	医療法（昭和二十三年法律第二百五号）の規定によりその権限に属させられた事項を処理すること。
福祉文化分科会	児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）及び社会福祉法（昭和二十六年法律第四十五号）第二百二十五条の規定によりその権限に属させられた事項を処理すること。
介護給付費分科会	介護保険法（平成九年法律第二百二十三号）及び介護保険法施行法（平成九年法律第二百二十四号）の規定によりその権限に属させられた事項を処理すること。
医療保険料率分科会	健康保険法（大正十一年法律第七十号）、船員保険法（昭和十四年法律第七十三号）及び健康保険法等の一部を改正する法律（昭和五十九年法律第七十七号）の規定によりその権限に属させられた事項を処理すること。
年金記録訂正分科会	厚生年金保険法（昭和二十九年法律第一百五号）、国民年金法（昭和三十四年法律第四百一十一号）第十四条の三第二項及び第十四条の四第三項並びに厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律（平成十九年法律第三十一号）の規定によりその権限に属させられた事項を処理すること。

2 前項の表の上欄に掲げる分科会に属すべき委員、臨時委員及び専門委員は、厚生労働大臣が指名する。

3 分科会に分科会長を置き、当該分科会に属する委員の互選により選任する。

4 分科会長は、当該分科会の事務を掌理する。

5 分科会長に事故があるときは、当該分科会に属する委員又は臨時委員のうちから分科会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

6 審議会は、その定めるところにより、分科会の議決をもって審議会の議決とすることができる。

第六条 審議会及び分科会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員、臨時委員及び専門委員は、会長（分科会に置かれる部会にあつては、分科会長）が指名する。

3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員の互選により選任する。

4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。

5 部会長に事故があるときは、当該部会に属する委員又は臨時委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

6 審議会（分科会に置かれる部会にあつては、分科会。以下この項において同じ。）は、その定めるところにより、部会の議決をもって審議会の議決とすることができる。

第七条 審議会に、幹事を置く。

2 幹事は、関係行政機関の職員のうちから、厚生労働大臣が任命する。

3 幹事は、審議会の所掌事務について、委員を補佐する。

4 幹事は、非常勤とする。

第八条 審議会は、委員及び議事に関する臨時委員の三分の一以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

2 審議会の議事は、委員及び議事に関する臨時委員で会議に出席したものの過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

3 前二項の規定は、分科会及び部会の議事に準用する。

第九条 審議会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係行政機関の長に対し、資料の提出、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第十条 審議会の庶務は、厚生労働省政策統括官において総括し、及び処理する。ただし、次の各号に掲げる分科会に係るものについては、それぞれ当該各号に定める課において処理する。

一 医療分科会 厚生労働省医政局総務課

二 福祉文化分科会 厚生労働省子ども家庭局子育て支援課

三 介護給付費分科会 厚生労働省老健局老人保健課

四 医療保険保険料率分科会 厚生労働省保険局総務課

五 年金記録訂正分科会 厚生労働省年金局事業管理課

（雑則）

第十一条 この政令に定めるもののほか、議事の手続その他審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附則 この政令は、内閣法の一部を改正する法律（平成十一年法律第八十八号）の施行の日（平成十三年一月六日）から施行する。

2 平成十三年三月三十一日までの間は、第五条第一項中「厚生年金保険法（昭和二十九年法律第百十五号）及び国民年金法（昭和三十四年法律第百四十一号）」とあるのは、「国民年金法（昭和三十四年法律第百四十一号）」とあるのは、「国民年金法等の一部を改正する法律（平成十二年法律第十八号）」とする。

附則 （平成一四年六月五日政令第一九七号） 抄

第一条 この政令は、平成十五年四月一日から施行する。

附則 （平成一七年六月二九日政令第二二六号） 抄

第一条 この政令は、平成十七年七月一日から施行する。

附則 （平成一八年三月三〇日政令第九五号） 抄

第一条 この政令は、平成十八年四月一日から施行する。

附則 （平成二六年一〇月三二日政令第三五〇号）

第一条 この政令は、平成二十七年一月一日から施行する。

（経過措置）

2 この政令の施行の日から平成二十七年二月二十八日までの間は、改正後の第五条第一項の表年金記録訂正分科会の項中「厚生年金保険法（昭和二十九年法律第百十五号）」、国民年金法（昭和三十四年法律第百四十一号）第十四条の三第二項及び第十四条の四第三項並びに厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律（平成十九年法律第百三十一号）とあるのは、「政府管掌年金事業等の運営の改善のため（国民年金法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第六十四号））附則第三項」とする。

3 平成二十七年三月一日から同月三十一日までの間は、改正後の第五条第一項の表年金記録訂正分科会の項中「厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律（平成十九年法律第百三十一号）」とあるのは、「政府管掌年金事業等

九年法律第百三十一号）」とあるのは、「政府管掌年金事業等

の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律（平成二十六年法律第六十四号）附則第三条第三項とする。

第一条 附則（平成二十七年九月一八日政令第三三〇号）抄

第一条 附則（施行期日）この政令は、平成二十七年十月一日から施行する。

1 附則（施行期日）この政令は、平成二十八年六月一七日政令第二三八号）抄

附則（施行期日）この政令は、平成二十八年六月一七日から施行する。

第一条 附則（施行期日）この政令は、平成二十九年七月一七日から施行する。

社会保障審議会統計分科会	参考資料2
令和3(2021)年3月11日	

### 社会保障審議会統計分科会委員名簿

大久保 一郎	横浜市健康福祉局衛生研究所長
小 塩 隆 士	一橋大学経済研究所教授
黒 田 祥 子	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
西 郷 浩	早稲田大学政治経済学術院教授
佐 藤 香	東京大学社会科学研究所 社会調査・データアーカイブ研究センター教授
津 谷 典 子	慶應義塾大学教授
樋 田 勉	獨協大学経済学部国際環境経済学科教授
永 井 良 三	自治医科大学学長
長 島 公 之	公益社団法人日本医師会常任理事
野 口 晴 子	早稲田大学政治経済学術院教授
堀 有 喜 衣	独立行政法人労働政策研究・研修機構 副統括研究員
鷺 見 幸 彦	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院長

(令和3年1月29日現在、五十音順、敬称略)